

令和 6 年 度 事 業 報 告 書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

I 概況

令和 6 年度は、自動車運転業務の時間外労働を年間 960 時間に制限する罰則付き上限規制と改正改善基準告示の適用が開始され、営業用トラックの輸送能力が将来的に不足するおそれがある、いわゆる「物流の 2024 年問題」がクローズアップされた。

こうした中、政府は、荷主企業、物流事業者及び一般消費者が協力してわが国の物流を支えるための環境整備に着手し、商慣行の見直し、物流の効率化、荷主・消費者の行動変容についての抜本的かつ総合的な対策の一環として、「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」（物流効率化法）及び「貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律」を令和 6 年 5 月 15 日に公布した。

また、国土交通省では、令和 5 年に発足した「トラック Gメン」について、物流全体の適正化を図るため、令和 6 年 11 月 1 日付で「トラック・物流 Gメン」に改組し、倉庫業者からも情報収集を行うとともに、各都道府県トラック協会が新設した「Gメン調査員」が巡回指導時等に情報を収集する体制を整備した。

さらに、令和 6 年 11 月と 12 月を「集中監視月間」と位置づけて取り組みを強化し、トラック運送事業者に対するプッシュ型情報収集や Gメン調査員等と連携したパトロールを実施した結果、関東運輸局管内において、悪質な荷主や元請け事業者等に対し、104 件の「働きかけ」と 1 件の「要請」が実施された。

加えて、トラックの「標準的運賃」については、令和 5 年 6 月に取りまとめられた「物流革新に向けた政策パッケージ」において、荷主等に対する周知・徹底の強化と運送費用の適正な転嫁を行うために所要の見直しを図るとされたことを踏まえ、令和 2 年 4 月に告示したトラックの「標準的運賃」の水準の引き上げと荷役の対価等の加算を盛り込んだ、新たな「標準的運賃」が令和 6 年 3 月に告示された。

この点、当協会は、会員による新たな「標準的運賃」の届け出が低調であったため、物流政策委員会内に設置した運賃料金適正化検討小委員会が中心となり、令和 6 年度中に会員ベースの届出率を 95%とする目標を掲げ、令和 6 年 11 月 1 日から支部と本部とが連携して「標準的運賃」の届け出促進活動を展開した結果、令和 7 年 2 月末における会員ベースの届出率は 95.7%となり、取り組みを開始して 4 か月で当初の目標を達成した。

燃料高騰対策では、燃料油価格激変緩和対策事業として燃料油元売り各社に補助金が支給されたが、軽油価格の引き下げ効果は限定的であったため、当協会において、「燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望書」を前年度と同様に東京都知事に提出し、トラック運送事業者の燃料費負担の軽減に資する補助制度を要請したところ、東京都による「東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業支援金」の交付が実現した。

このほか、「トラックフェスタ TOKYO 2024」「東ト協トラックドライバー・コンテスト」「児童絵画作品コンテスト」など、協会の中核的な行事の開催や、「物流の 2024 年問題」を踏まえた働き方改革推進の観点から、「物流を止めない」ために働くトラック運転者を取り上げた新聞広告の掲載などを通じて、当協会における交通安全・環境保護対策や、「物流を止めない」ために働くトラック運転者の存在意義などを広く業界内外に周知した。

II 事業活動

1 人材確保促進（物流政策委員会）

（1）運転免許の取得助成

ア 女性ドライバー免許取得助成の実施

女性の積極的な雇用を促進し、会員における女性ドライバーの人材確保を図るため、所属する女性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び8トン限定中型・5トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（31名）。

イ 男性ドライバー免許取得助成の実施

ドライバー不足の問題を打開する取り組みとして、所属する男性ドライバーが大型・中型・準中型自動車免許を新規取得した会員及び8トン限定中型・5トン限定準中型自動車免許の限定解除を行った会員に助成を行った（196名）。

（2）「働きやすい職場認証制度」の取得促進助成

求職者が運転者として就業することを促進するため、東京都内に本社を置く会員事業者が「働きやすい職場認証制度」（運転者職場環境良好度認証制度）の「一つ星」新規・継続の登録証書の交付を受けた場合、審査・登録料の一部を助成した（32件）。

（3）「2024年問題」への対応

ドライバーの年間時間外労働の上限が960時間に制限されることによる「2024年問題」について、会員事業者が理解を深めることができるよう、支部で2024年問題講習会を実施した際の費用の一部を助成した（支部実施回数7回）。

また、「標準的な運賃」届出の促進を図ることを目的に「『標準的な運賃』勉強会」を支部で開催（2回：参加者数のべ46名）した。

本部では標準的な運賃の考え方やその適用方法及び荷主との交渉に活用するための「『標準的な運賃』活用セミナー」を開催した（参加者数85名）。

さらに、都内ハローワークが主催する、セミナーや合同就職説明会に参画し、講演協力（2回）及び各種情報提供を行った。

2 健康労働促進（労務厚生委員会）

（1）健康起因事故の防止

増加傾向にある健康起因事故を防止するため、以下を実施した。

ア 定期健康診断の集団健診経費の一部補助

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、各支部が定期健康診断の集団健診を実施する際の経費の一部を補助した（支部実施回数145回）。

イ 定期健康診断受診費用の助成

運転者の定期健康診断の受診率向上を図るため、会員事業者に対して定期健康診断受診費用の助成を行った（助成対象者数22,487名）。

ウ 本部集団定期健康診断の開催

会員事業所に勤務する運転者の定期健康診断の受診率の向上を図るため、本部において定期健康診断を開催した（計6日間・受診者数674名）。

エ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査費用の一部助成

全ト協が実施する睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成事業に併せて、検査費用の一部を助成し、申請手続きを行った（助成金申請者数 1,871 名）。

オ 脳 MRI 健診受診費用の一部助成

会員事業所に勤務する運転者が脳 MRI を受診する際の費用の一部を助成した（助成対象者数 158 名）。

カ 血圧計導入促進助成事業の代行申請の実施

脳・心臓疾患発症の要因となる高血圧の予防を目的として全ト協が実施した血圧計導入促進助成事業につき、血圧計の導入を希望する会員に代わって助成申請を行い、血圧計の普及に努めた（助成金申請台数 43 台）。

キ 健康起因事故防止に係る各種啓発策の展開

健康起因事故防止を図るため、「健康管理セミナー」（参加者数 41 名）「過労死等防止対策セミナー」（参加者数 35 名）「定期健康診断フォローアップセミナー」（参加者数 37 名）を開催した。

（2）労務管理の推進

事業経営における適正な労務管理及び経営改善のため、以下を実施した。

ア 労務相談員の配置

労務相談員を配置（社会保険労務士 2 名に業務委託）し、会員事業者からの労務関係全般の相談に応じた（計 57 回）。

イ 労務講習会の開催

会員事業者を対象に、労働災害の防止などをテーマとした労務講習会を 4 回開催した（参加者数のべ 307 名）。

ウ 労務関係資料の作成・配布

36 協定等届出書類及び労務管理の実務に関する資料を作成し、労務講習会資料として活用するとともに会員事業者に配布した。

（3）福利厚生対策の推進

会員事業所の従業員とその家族の福利厚生に資するため、以下を実施した。

ア 健康相談窓口の開設

会員事業所の従業員とその家族がフリーダイヤル及びアプリから 24 時間利用できる「からだところの相談窓口」を業務委託により設置した（からだの相談 117 件、こころの相談 21 件）。

イ 東ト協契約保養所の充実及び活用促進

会員事業所の従業員とその家族が利用できる契約保養所の拡充を図るとともに、会員事業所に対する情報提供をリーフレットの配布、東京都トラック時報及びホームページを通じて行った。

ウ 自動車教習所の紹介・周知

大型自動車等の教習料金の特別割引契約を締結している自動車教習所に対して、会員事業者にも勤務する運転免許取得希望者を紹介するとともに、ホームページを通じて特別割引（特別優遇制度）を会員事業者にも周知した。

3 運転者等スキル促進（運輸安全委員会）

(1) 運転者適性診断受診料助成の実施

国土交通大臣の認定を受けた団体・企業（自動車事故対策機構東京主管支所、ヤマト・スタッフサプライ株式会社等）が実施する運転者適性診断（初任診断または適齢診断）の受診を促進するため、受診者1名あたり2,000円の助成を行った。（対象者2,942名）

(2) 運転記録証明書交付料助成の実施

事故防止の促進や再発防止に寄与するため、自動車安全運転センターが発行する運転記録証明書の交付申請料、及び警視庁交通部主催の「セーフティドライブ・コンテスト」参加に係る運転記録証明書交付料について助成した。（1名あたり670円、助成対象者8,409名）

(3) 運行管理者確保対策の実施

昨今の運行管理者試験の合格率低下や5両未満事業者に対する運行管理者選任義務付けの法制化に伴い、令和6年度第1回及び第2回の運行管理者試験直前期に事前講習会（基礎編・応用編）を2回ずつ計4回開催した（受講者数のべ164名）。

また、都内の営業所で選任されている運行管理者が一般講習を受講した際の受講料の一部を助成した。（助成対象者536名）。

(4) 初任運転者特別講習の実施

準中型自動車免許の創設に伴う指導監督指針告示（実車を使用する教習関係を除く）に基づく座学による初任運転者特別講習を本部で金・土曜日に12回、多摩支部で平日に6回実施した（受講修了者数471名）。

(5) 運転者講習の実施

行政等の担当官や民間学識経験者を講師に招き、会員の運転者等を対象として支部が主催した講習会で本部が作成した教本を使用するとともに、視聴覚教材として「ベテランドライバーこそ要注意！」・「アルコールについての正しい知識を！」のビデオを放映した（開催回数のべ46回・受講者数3,849名）。なお、受講者には受講証明書を交付し、Gマーク申請時の加点書面の用に供した。また、「トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係わる研修」（参加者数30名）、「大型車の車輪脱落事故防止研修会」（参加者数18名）、「陸運事業者のための安全マネジメント研修」（参加者数51名）、「プラン2025目標達成セミナー」（参加者数22名）を開催し、事故防止への活用向上を図った。

(6) 運転者技能競技会の実施

第45回東京都トラック協会ドライバー・コンテストを開催し、東京都トラック総合会館にて学科競技（4月18日）・府中運転免許試験場にて実科競技（5月19日）及び東京都トラック総合会館にて表彰式（5月24日）を行った（参加選手60名）。

(7) 整備管理者（選任後）研修の受講促進

関東運輸局東京運輸支局が実施する整備管理者（選任後）研修の受講促進に協力した（のべ8会場・3,372人受講）。

4 交通事故・労働災害防止（運輸安全委員会）

(1) 交通安全運動・年末年始輸送安全総点検運動の周知・協力

春・秋の全国交通安全運動の実施につき、全会員への通知と実施細目、事業場内掲示用の垂れ幕・リボンを作成・配布し、運動期間中の交通事故防止の周知徹底図った。

また、年末年始の輸送等に関する安全総点検を全会員に通知するとともに、実施細目・点検実

施事項・事業場内掲示用の垂れ幕を作成・配布し、事故防止の周知徹底を図った。

(2) 事業用トラック事故情報の周知

「東京都トラック時報」に事業用トラックの事故情報を掲載し、会員の安全意識の向上と事故防止の徹底を図った。

(3) 街頭活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に街頭活動の「統一実施日」を設定して警察に協力を要請するとともに、支部と本部が一体となって都内交差点等で安全活動を行った。

(4) 支部が実施する交通安全教室の経費助成

支部が学校等で実施する交通安全教室の実施に係る活動経費を助成した。

(5) 「トラックフェスタ TOKYO 2024」の開催

令和6年9月15日(日)代々木公園において、一般向けイベントとして「トラックフェスタ TOKYO 2023」親子で体験 安全と環境 を開催した。ドライバー・コンテスト個人最優秀賞、及びエコドライブ活動に取り組む優良事業者の中から選定した「トップランナー優秀賞」の表彰を行ったほか、イベント会場内では交通安全や環境保全をテーマとしたブースの展開、働く車の展示、一般向けアトラクションやコンテスト企画等を通じてトラック運送業界への理解の促進を図り、延べ13,509名の来場者があった。

(6) 交通安全啓発活動の実施

春・秋の全国交通安全運動期間中に有楽町ビックマルチビジョン、ISETAN TACHIKAWA VISION、新宿駅西口地下大型ビジョン、東京都トラック総合会館1階ショーウィンドデジタルサイネージを活用して交通安全運動実施中の映像を放映し、広く一般に向けた広報・啓発を図った。

(7) 普通救命講習会の経費補助

東京消防庁が主催する普通救命講習会の経費を補助し、当会館で2日間(計4回)開催した(救命技能認定証交付対象者62名)。

(8) 支部が主催する交通労災事故防止活動の経費補助

支部が行う交通労災事故防止活動(交通事故・労働災害防止対策会議等(のべ9回開催)・支部運転競技会(江戸川支部)・支部事故防止大会(4支部))の経費を補助した。

(9) 安全装置装着助成の代行申請の実施

後方視野確認支援装置、側方視野確認支援装置、側方衝突監視警報装置、呼気吹込み式アルコールインターロック装置、及びIT点呼に使用する携帯型アルコール検知器等の安全装置の装着につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った(助成金申請台数253台)。

(10) アルコールインターロック導入費用助成の実施

飲酒運転撲滅運動を推進することを目的に、全ト協の助成金に上乗せして、呼気吹込み式アルコールインターロック装置の導入費用の一部を助成した(申請件数0件・0台)。

(11) 自動点呼機器等導入促進助成の代行申請の実施

自動点呼機器導入につき、会員に代わって全ト協に助成申請を行った(助成金申請台数25台)。

5 広報活動(広報・情報委員会)

(1) メディアによるPRの実施

ア ラジオによるPRの実施

TOKYO FM ラジオの番組「交通情報」の提供及び20秒CMを放送し、交通事故防止や環境保全

等への取り組みを一般都民にアピールして業界に対する理解促進に努めたほか、警視庁等が春・秋の交通安全運動期間中に実施するラジオ（文化放送）活用の交通安全キャンペーンに協賛し、交通安全意識を高めた。また、キャッチコピー『「いま」を支える。「みらい」をつくる。』をラジオ等で活用し、業界のイメージと認知度のアップに努めた。

イ 新聞・雑誌によるPRの実施

トラック運送業界や業界関係専門紙等を活用して、国民・都民生活を支える緑ナンバートラックの役割や安全・環境対策の取り組みをアピールし、業界に対する理解促進に努めるとともに、会員に協会活動等への理解と協力を促した。

また、業界の広報活動の一環として、日本経済新聞（首都圏東京版）に3回の連載広告（①令和6年11月25日付、②同12月3日付、③同12月11日付）を掲載し会員事業者の労働時間短縮及び人手不足解消に向けた人材確保のための広告を展開し、その後、読売新聞（都内版・多摩版）への3回の連載広告（①令和7年3月14日付、②同3月22日付、③同3月28日付）により、トラックドライバーの労働環境を改善し働き方改革を推進するため、女性の仕事の選択肢にトラックドライバーが候補にされていない現状に注目し、全面広告で掲載することで、広く社会の理解促進を図るとともに、トラック輸送の役割や多くの難題に直面している業界実態をアピールした。

ウ その他メディアによるPRの実施

各種メディアの取材対応等を通じ、緑ナンバートラックの役割や必要性、協会及びトラック運送業界の施策をPRした。

（2）ショーウィンドを活用したPRの実施

東京都トラック総合会館1階ショーウィンドに設置したデジタルサイネージを活用して、地域社会との親密度を深め、トラック運送業界に対するイメージアップや交通安全意識の啓発に努めた。

（3）イベントによるPRの実施

10月9日「トラックの日」PRイベント等に協賛・参加し、緑ナンバートラックの社会的役割や交通事故防止・環境対策への取り組みをアピールし、都民との交流を深めた。また、「業界テーマソング」「イベントソング」の2曲を「トラックの日」等の各種イベントや本部・支部の総会・新年会等のほか、本部事務局の電話保留メロディとして活用し、耳に残る音楽を通じて、業界のイメージアップに努めた。

（4）児童絵画作品コンテストによるPRの実施

東京都トラック交通遺児等助成財団と協力し、都内小学校に在籍または都内に居住する小学生を対象とした児童絵画作品コンテストを行い（応募作品数714点）、広くトラック運送事業についての理解促進のためのPRに努めた（表彰式（令和6年12月22日）を開催し、機関紙「東京都トラック時報」（令和7年1月10日付）にて入賞作品・受賞者名を発表した）。

（5）機関紙による広報の実施

「東京都トラック時報」を毎月2回（10日と25日）定期発行し、本部・支部の事業活動、業界・行政をめぐる動き、その他関係情報を逐次提供し、周知に努めた。また、協会の重点事業等が確実に伝わる紙面づくりに努めつつ、ページを増やして発行した（18頁分相当）。特集として、①「令和6年度事業計画・収支予算のポイント」（令和6年4月10日付）、②「水野会長就任インタビュー」（令和6年7月25日付）、③「「2024年問題」～迫る“物流危機”（2024年問題

対応期限後から半年を迎えた現状など」(令和6年9月10日付)、④「トラックフェスタ」(令和6年9月25日付)、⑤「「トラックの日」児童絵画作品コンテスト入賞作品」(令和7年1月10日付)、⑥「ドライバーファースト」の物流実現へ健康支援(①令和7年3月10日付、②令和7年3月25日付)等を企画・掲載した。その他、特別編集版として「会員の事業経営をサポート 融資や安全・環境対策を支援」(①令和6年5月15日付、②令和6年7月25日付、③令和7年2月10日付)を制作するなど、会員事業者に対するサポート施策及び各種支援策をアピールするとともに、協会活動への理解を促した。

また、連載特集「「2024年問題」～迫る“物流危機2”」(「「2024年問題」をめぐる最近の動向」として、各専門部会長(委員長)からのインタビューを掲載)については、これまでの内容を再編集し冊子として取りまとめ、全会員に配布するとともに、関係機関への2024年問題の説明資料として活用した。

(6) 業界基礎データ集による広報の実施

東京のトラック運送業界を取り巻く環境や各種統計、協会の概要・活動等に関するデータ集「Data File(データファイル)」を発行し、報道関係者を中心に配付するとともに研修会等でも活用し、業界実態に対する理解促進の一助とした。

(7) 業界PRパネルによる広報の実施

各種イベントに際して「業界PRパネル」活用のほか、災害時出動に係る緊急輸送パネルを製作し、トラックフェスタなどの機会を活用し、協会の取り組みや営業用トラックの重要性や公共性につき、一般都民への理解促進を図った。

(8) 報道機関に対する広報の実施

専門紙記者との懇談会の開催や、2024年問題対応期限後の現状などに関する報道機関の取材要請への対応など、機会をとらえて、協会やトラック運送業界が直面する課題をはじめ、活動方針、内容及び進捗状況等を正副会長が報道各社に伝えることにより、業界実態の理解促進を図った。

また、協会やトラック運送業界の取り組みや成果等を「東ト協 News Release(ニュースリリース)」として報道各社に伝え、業界・業界関連報道の拡大に努めた。

(9) 東ト協ホームページの充実

協会の事業活動・統計等の各種情報につき、ホームページ(<https://www.totokyo.or.jp>)で提供及び更新を行った(令和6年4月から令和7年3月までの利用件数521,648件)。

また、令和3年4月1日に開設した公式Facebookページを活用し、ホームページと併せて、各種情報提供を行った。

(10) 事業案内パンフレットの活用

東ト協ホームページで公開している事業案内パンフレット電子版により、協会の取り組みや緑ナンバートラックの重要性について理解を促した。

6 情報システム化(広報・情報委員会)

(1) 東ト協事務システムの維持・運用

本部事務局にパソコン等を配備し、事務のOA化・データの電子化等を推進した。なお、東ト協事務システム(平成7年12月から運用)では70台のパソコンを運用し、各種情報の管理、調査集計、会員情報の管理、トラック時報発送用データ作成、電子メール等に利用している。また、

Web 会議システム（Zoom）の活用を推進し、協会で開催する会議等は原則として Web 会議システムを併用した。

（２）グループウェアの導入・運用

事務の合理化を目的として導入したグループウェアの活用を推進し、各種アプリの開発、運用を行った。

（３）Web 会議システムの活用

Web 会議システムの維持・運用を行い、協会内諸会議等での活用を図った。

（４）会館内 wi-fi の活用

東京都トラック総合会館内に導入した wi-fi の維持・運用を行い、活用を図った。

（５）会員情報システムの運用

グループウェア内アプリに移行した会員情報システムについて、各種情報アプリとの連携を強化するなど、更なる活用を図った。

（６）車両検索システムの運用

都内の営業用トラックの車両データの維持を行い、各種統計処理に活用した。

7 経営改善対策（経営教育委員会）

（１）東ト協経営分析調査の実施

会員の経営指標を得ることを目的として、全ト協の経営分析と同様のシステムを利用した「東ト協経営分析調査」を実施し、「東ト協経営分析調査結果（令和5年度（2023年度）決算結果）報告書を作成した。

（２）研修・広報の実施

ア 各種セミナー・研修会の開催

会員の経営の健全化と底上げを支援するため、全ト協等関係機関と連携してセミナー・研修会を開催した。

イ 各種経営情報の提供

会員の経営改善を推進するため、全ト協経営分析や賃金実態調査等の各種経営情報に関する資料を提供した。

（３）全ト協経営改善対策事業との連携

ア 経営分析事業及び輸送量実態調査への協力

厳しい経営環境に対応するため、全ト協が実施する経営分析事業及び四半期に1回実施される信用保険法業種指定のための輸送量実態調査に協力した。

イ 中小トラック運送事業者のための経営診断事業への協力

中小企業診断士等の専門家を派遣して経営診断を行い、経営実態の把握と課題の抽出等を目的とする全ト協の中小トラック運送事業者のための経営診断事業に協力した（助成1件）。

ウ 自家用軽油供給施設整備支援事業への協力

原油価格の高騰に対応するため、低廉かつ安定的な燃料確保に取り組むトラック運送事業者等に対する軽油供給施設の新設・増設費用の一部支援を目的とする全ト協の自家用軽油供給施設整備支援事業に協力した（助成0件）。

エ インターンシップ導入促進支援事業への協力

若年労働者確保対策の一環として、高等学校以上の教育機関から3日間以上のインターンを

受け入れた中小事業者に助成金を交付する全ト協のインターンシップ導入促進支援事業に協力した（助成3件）。

オ 退職自衛官への求人票の取り次ぎ

全ト協を通じ、防衛省・国交省から要請があった退職自衛官への求人票の取り次ぎ事業の周知を行った。

8 人材育成コース（経営教育委員会）

（1）経営者セミナーの実施

経営者・管理者を対象に、企業経営上必要な経営理論等に関する研修を実施した。

（2）中堅社員強化プログラム研修会

中堅社員を対象に、リーダーシップや後輩育成に関する研修を実施した。

（3）パソコンセミナーの実施

社員を対象にパソコンの基本操作をはじめ、ITスキル向上に関する研修を実施した。

（4）中小企業大学校受講料の助成

全ト協の制度を利用して経営者・管理者が、中小企業大学校で物流経営戦略等を受講した際に、受講料の一部を負担した。

（5）物流関係資料の収集

物流関係書籍・資料や安全運転等に関するDVDを収集・保管し、会員事業者に貸し出した。

（6）物流経営士課程の実施

全ト協による物流経営士資格認定講座である物流経営士課程の受講生を募集し、研修を実施した。

9 組織研修コース（経営教育委員会）

（1）組織別研修の実施

経営者・管理者としての能力向上を図るため、ロジスティクス研究会・青年部・女性部（三組織）が各組織別に以下を実施した。

ア 研修会・セミナーの開催

物流に関する知識や企業経営者・管理者としての技能向上を図るため、研修会・セミナーを開催した。

イ 研究視察・研修見学会の実施

国内外の地域における交通・物流事情や経営・環境対策等を学ぶため、関連施設の視察・見学や現地関係者との意見交換を実施した。

ウ 全ト協・関東ブロック・他道府県ト協の研修等への参加

広域的な研修・交流を目的に開催される全ト協・関東ブロックでの研修や他道府県トラック協会の研修等に参加した。

エ 女性の活躍推進に係る意見交換等の実施

女性の活躍推進を図るため、意見交換等を実施した。

オ 支部各組織への研修活動費の助成

支部の自主的な研修活動を充実させるため、支部のロジスティクス研究会・青年部・女性部の活動費を助成した。

(2) 合同研修の実施

三組織で共通の問題意識を持ち、連携を深め経営能力等の資質向上を図るため、三組織の合同研修会を開催した。

10 信用保証料助成（近代化基金運営委員会）

会員事業者が金融機関から融資を受ける際の負担を軽減するため、信用保証協会が実施しているセーフティネット保証（区市町村から経営安定関連保証の認定を受けた中小企業者に対する債務保証制度）を利用した会員事業者に対し、融資利用時に信用保証協会に支払った保証料の一部を助成した。激甚災害被害に係る信用保証料助成は申請がなかった。

11 環境改善促進（環境委員会）

(1) 持続可能な社会の実現に向けた取組の実施

新たな環境政策の「ゼロエミッション東京」「カーボンニュートラル」を踏まえ、SDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に関する取組を促進するとともに、更なる取組への理解と周知を図った。

(2) 環境改善補助事業の実施

省エネ・地球温暖化防止・環境負荷低減等に寄与する会員事業者に対し、以下の補助を実施した。

ア 環境性能優良トラックを新たに導入した際の導入費用の一部を補助した。

- ・ハイブリッドトラック 7 社 30 台
- ・電気トラック 3 社 19 台
- ・燃料電池トラック（令和 5 年度新規新車登録） 6 社 12 台

イ 省エネ対策用機器を新たに導入した際の費用の一部を補助した。

- ・EMS用機器 15 社 84 台
- ・DR用機器 44 社 277 台
- ・環境タイヤ 51 社 82 台 362 本
- ・アイドリングストップ支援機器 5 社 11 台（エアヒーター 2 社 4 台／車載バッテリー式冷房装置 3 社 7 台）

(3) 環境関連補助事業の周知及び環境対策窓口における会員事業者への対応

協会・東京都の環境対応支援策に係る説明会を開催（Web 併用）するとともに（参加者数 24 名）、協会ホームページや機関紙を通じて会員事業者に周知した。また、業務部交通・環境グループに設置している環境対策窓口において、会員からの補助金の申請並びに環境対策、グリーン・エコプロジェクト、東京都貨物輸送評価制度に関する各種相談に対応した（窓口対応件数 105 件）。

(4) 関係機関等との連携強化及び環境関連情報の収集

ゼロエミッション・ビークル（ZEV）トラックの普及促進に向け、電気（EV）トラック、水素燃料電池（FCV）トラックの情報収集に努めた。また、会員事業者へ電気（EV）トラックの普及促進を図るため、説明会を開催した（参加事業者 38 名）。

(5) 貨物輸送評価制度等の啓発・周知

東京都貨物輸送評価制度セミナー（Web 配信）を通じ、協会の取組や東京都貨物輸送評価制度評価取得事業者の取組を紹介し、周知した。

12 グリーン・エコプロジェクト推進活動（環境委員会）

(1) グリーン・エコプロジェクト活動の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者（561社）の登録車両（19,111台）の車検証データを基にして車両ごとにデータベース化し、走行管理表から燃費データを構築した。

（2）研修セミナーの実施及びドライバー教育の取組支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の管理者等を対象としたステップアップセミナー及び継続セミナーを毎月開催（Web 併用）し、ドライバー教育の徹底、継続的なエコドライブ活動の促進及び参加事業者のレベルアップを図った（開催回数 154 回・参加者数 846 名）。

（3）参加事業者顕彰の実施

エコドライブ活動を継続しているグリーン・エコプロジェクト参加事業者を対象としたグリーン・エコプロジェクト表彰式を開催（Web 併用）し（参加者数 38 名）、他の模範となる実績を挙げた参加事業者を「トップランナー賞」として表彰するとともに（6 社）、トップランナー賞を目指し精励した参加事業者に「環境委員長賞」を授与した（4 社）。また、「トラックフェスタ TOKYO 2024」オープニングセレモニーの席上、「トップランナー賞」受賞者の中から、更なる GEP 活動に取り組む参加事業者を顕彰し、「トップランナー優秀賞」として表彰した（2 社）。

（4）DX 導入の支援

CO2 排出量の抑制を図るため、デジタル化と DX の推進に向け、走行距離の削減や積載率の向上など、輸送効率の改善を重視した配送計画の作成に必要な基礎知識や手法の習得を支援し、デジタル技術に関する理解の向上に努めた。

（5）人材確保・雇用環境改善への支援

グリーン・エコプロジェクト参加事業者の人材確保及び雇用環境改善を図るため、東ト協 GEP-JOB サイト (<https://totokyo-gep-job.net>) を活用し、雇用支援を実施した（参加事業者 76 社／令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月までの閲覧件数 6,753 件）。

（6）参加事業者へのインセンティブとしての補助事業の実施

参加事業者に対するインセンティブとして、以下の補助事業を実施した。

- ・グリーン経営認証（新規または更新時）の取得費用の一部補助（15 社）
- ・環境性能優良車導入補助費用の一部補助（66 社）

（7）広報・啓発活動の積極的な展開

グリーン・エコプロジェクトのホームページ (<https://www.tta-gep.jp>) を活用し、参加事業者専用ページから個別データの提供及び最新トピックスの情報発信を行った（閲覧件数 19,924 件・問い合わせメール 390 件）。また、グリーン・エコプロジェクトによるエコドライブ活動や、東京都貨物輸送評価制度、グリーン購入ネットワークの「輸配送（貨物自動車）」契約ガイドラインにつき、「トラックフェスタ TOKYO 2024」、「国際物流総合展 2024」、「エコプロ 2024」で PR した。

（8）グリーン・エコプロジェクトへの参加促進及び相談体制の充実

グリーン・エコプロジェクト参加事業者からの相談及び問い合わせに対応した。また、支部によるグリーン・エコプロジェクトへの参加促進に係る説明会を開催した（開催支部数 1 支部、参加者数 20 名）。

（9）グリーン・エコプロジェクトと東京都との連携の取組

東京都環境局と連携して、東京都貨物輸送評価制度の評価取得を促進した（令和 6 年度評価事業者 410 社のうち、339 社がグリーン・エコプロジェクト参加事業者（三つ星 57 社・二つ星 148 社・一つ星 134 社））。また、東京都貨物輸送評価制度の評価セレモニーを開催し（参加者数 25

名)、東京都環境局同席(東京都環境局長、同局環境改善技術担当部長及び自動車環境課長が出席)のもと、参加した評価事業者へ評価証明書を授与した。

(10) 東京都委託事業の一般競争入札への対応

東京都委託事業における「令和6年度貨物輸送評価制度の普及を通じた環境配慮輸送の推進等に関する委託」につき、一般競争入札に応札した結果、東ト協が受託した。

13 利子補給(近代化基金運営委員会)

(1) 地方近代化基金による融資あっ旋・利子補給

トラック運送事業の近代化・合理化を図るため、東京都からの運輸事業振興助成交付金により創設する地方近代化基金につき、以下の融資あっ旋及び利子補給を実施した。

ア 融資あっ旋

融資枠 35 億円で公募し、近代化基金運営委員会の審査を経て、融資推薦を月ごとに決定した。

種類	事業者数	件数	車両台数	融資申込額
ポスト新長期等規制適合車導入融資	73 社	78 件	123 台	1,373,600 千円
一般融資	6 社	6 件	6 台	83,100 千円
合計	79 社	84 件	126 台	1,456,700 千円

イ 利子補給の実施

(ア) 地方近代化基金融資に係る利子補給の実施

地方近代化基金融資による金融機関からの融資を受けた会員に対して利子補給を行った。利子補給金額は、第37回(H29)～第44回(R6)の融資に対して、11,154,823円であった。

種類	利子補給率の経過			
	第37回～第42回	第43回	第44回	第45回(予定)
ポスト新長期融資	0.3%	0.4%	0.5%	0.6%
一般融資	0.3%	0.4%	0.5%	0.6%

(イ) 中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」に係る利子補給の実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、全ト協が実施している中央近代化基金激甚災害融資「新型コロナウイルス感染症による企業への影響」(利子補給率 0.3%)を受けた会員のうち融資申込額が3,000万円までのものを対象に、協会が利子補給を上乗せして行う事業(東ト協の利子補給率 0.6%)を実施した。

(2) 中央近代化基金による融資あっ旋制度の活用促進

燃料費対策特別融資(地方ト協のポスト新長期等融資の融資限度額を超えて車両を購入する場合等に全ト協が融資推薦と利子補給を行うもの)と、補完融資(物流施設の整備で対象事業規模1億円以上の大規模プロジェクトで、融資限度額上限5億円)を公募したところ、会員から1件(燃料費対策特別融資:2台)の申請があり、融資推薦を行った。

また、調整融資(地方ト協の近代化基金融資推薦見込額が公募額を超える場合に、全ト協が超過部分の融資推薦と利子補給を行うもの)は、東ト協の推薦見込額が公募金額内であったため、申請しなかった。

14 輸送相談所の運営（経営教育委員会）

（１）相談業務の実施

ア 一般都民・消費者・会員事業者からの相談等への対応

本部 1 箇所及び支部 29 箇所の計 30 箇所に設置している輸送相談所において、一般都民や消費者から寄せられる輸送相談や苦情に対応するとともに、会員事業者からの関係法令等の運用に関する問い合わせに対する助言を行った。

イ 輸送相談所の周知

引越運送契約時のポイントと輸送相談所の一覧表を掲載したチラシを作成して、都内の消費生活センター等に配布し、輸送相談所の周知を図った。

ウ 輸送相談員研修会の実施

輸送相談員のスキルアップを図るため、研修会を開催した。

（２）支部活性化対策の推進

ア 支部事務局職員事業研修会の開催

支部事務局職員のスキルアップを図るため、研修会を開催した。

イ 支部業務の支援

支部の輸送相談所における対応が困難な輸送相談案件を本部の輸送相談所が引き継いで対応したほか、支部が直面する諸課題や支部事務局職員からの要望等について意見交換を行い、支部業務を支援した。

15 適正化事業（適正化事業指導委員会）

（１）輸送の安全確保及び輸送秩序の確立

公共的輸送機関である貨物自動車運送事業者の輸送の安全を確保するとともに、業界の輸送秩序を確立し、国民・荷主の信頼を高めるため以下を実施した。

ア 巡回指導の計画的・効率的な推進

東京運輸支局等と連携して指導の必要性が高い事業者に重点を置いた巡回指導を計画的・効率的に実施するとともに、巡回指導では事業者を厳正・公平に評価し、輸送の安全を阻害する行為の防止や法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。また、巡回指導の総合評価が D または E となった事業所に対し、改善が図られるよう重点的な指導に努めた。

（巡回指導実施件数 1,349 件）

- ・通常巡回指導 1,143 件
- ・新規許可事業者に対する新規巡回指導 24 件
- ・乗務時間等告示違反事業所に対する特別巡回指導 6 件
- ・霊柩・一般廃棄物・島しょの事業所に対する個別指導 176 件

イ 街頭パトロールの実施

安全運行指導車による街頭パトロールを実施し、事業用貨物自動車の法令遵守・安全運行に関する指導・啓発に努めた。

ウ 貨物自動車運送事業安全性評価事業（G マーク制度）の普及促進

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めることを目的として、事業者の安全性を正當に評価・認定・公表する「貨物

自動車運送事業安全性評価事業（G マーク制度）」の普及促進と事業者への助言・指導に努めた。

種別	東京都	全国
G マーク申請事業所数	547	9,460
G マーク認定事業所数	529	9,192
G マーク取得事業所数	1,644	29,142

※データは令和6年度。G マーク取得事業所数は令和7年3月18日現在。

※東京都のG マーク認定事業所数のうち、新規は48事業所、更新は481事業所。

エ 運輸安全マネジメントの普及促進

事業者が自主的かつ積極的に輸送の安全の取組を推進し、PDCA サイクルにより安全管理体制を継続的に改善して輸送の安全性を高める「運輸安全マネジメント」の普及促進に努めた。

オ 輸送秩序確立のための啓発・広報活動の実施及び苦情への対応

貨物自動車の輸送秩序確立のための啓発・広報活動を実施するとともに、事業者・利用者からの貨物自動車運送事業に関する苦情に対応し、調査及び事業者に迅速・適切な対応を求めた（苦情受理件数61件（前年比-24件減））。

カ 物流の適正化のための情報収集等の調査

貨物自動車による物流の適正化に向けて、適正化事業調査員（Gメン調査員）を選任し、貨物自動車運送事業者からの情報収集及び国土交通省による荷主・元請事業者等への調査等を補完した。

- ・巡回指導時の情報収集 377 件
- ・トラック事業者に対するプッシュ型情報収集 28 件
- ・荷主・元請事業者に対する訪問調査、現場確認 1 件
- ・荷主・元請事業者に対する周知・啓発活動 43 件

（2）東京都貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会等の運営

適正化事業実施機関の中立性・透明性を確保し、貨物自動車運送事業の適正化を図るため、貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会及び適正化事業指導委員会を開催し、その提言・指導により、公正・着実な業務推進を図った。

（3）関係行政機関との連携

関係行政機関の調査・街頭活動に協力するとともに、連絡会議を開催して連携強化を図り、また、東京運輸支局が主催する新規許可事業者に対する指導講習会に参画した。

- ・東京運輸支局との情報交換のための連絡会議2回、担当者定例会議10回
- ・新規許可事業者に対する指導講習会への参画6回・50事業者

16 緊急物資輸送体制整備等（緊急輸送システム検討委員会）

（1）緊急物資輸送体制の検討

ア 防災施設に係る調査・検討

災害時に支援物資を迅速かつ確実に被災者に届ける体制の確保等に関する物流政策の調査・検討を行った。

イ 本部・支部の緊急輸送体制の整備及び葛西緊急輸送センターの運用体制の検討

(ア) 東ト協緊急輸送指令室及び災害救助物資備蓄倉庫の管理・運営

緊急輸送基地としての体制を維持するため、非常用食料・備品類等の購入・配備を行った。
また、東京都災害救助物資のほぼ全量をパレット保管とし、ハンドリフトの配備等、災害時の備蓄倉庫運用の効率化を図っている。

<東京都災害救助物資の備蓄数量> (ほぼ全量がパレット積み)

・毛布 14,640 枚 ・カーペット 38,995 枚

<東ト協葛西緊急輸送センターにおける備蓄整備状況> (令和7年3月31日現在)

・ハンドリフト 3 台 ・LED カンテラ 10 台 ・投光器 6 台 ・可搬型発電機 1 台
・備品収納用什器 (固定棚 3 台/可動棚 5 台セット/制服・事務用ロッカー 5 台)
・簡易宿泊機材 20 名分 ・災害等緊急時及び防災訓練時着用制服類 50 名分
・災害等緊急時携帯品 300 回出動分 ・非常用食料、飲料水 600 食分
・アルミローラー ・脚立 ・懐中電灯 ・テント等緊急輸送業務用品

(イ) 東ト協カードロッカー及び駐車場施設の管理・運営並びに有効活用の検討

東ト協カードロッカー及び駐車場施設の適切な管理・運営を行った。なお、駐車場施設の利用率は 97.8%である (40 社 134 台 (4 トン 101 台・2 トン 33 台) が利用中・7 社 16 台が空き待ち中)。

ウ 「災害時における東京都災害備蓄倉庫での荷役作業等に関する協定」の締結に伴う運用体制の検討

東京都福祉局から総務局総合防災部に災害備蓄倉庫の管理が移管されたことを受け、同部と連携を取り、運用体制の検討を行った。

エ 「緊急輸送連絡メモ」の作成

夜間災害等緊急時の連絡用として「緊急輸送連絡メモ」(令和7年3月版)を作成した。

オ 支部と区市町村との防災協定の見直し等に対する積極的な支援

支部と区市町村との防災協定の見直しに係る相談に応じて、内容の確認や改定案を提示し、再締結に向けた支援を行った。

カ 災害応急対策用貨物自動車供給契約の継続

東京都及び東京消防庁との間で締結している「災害応急対策用貨物自動車供給契約」について継続し、協力関係の推進に努めた。

キ 災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書の更新

東京都との間で、災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に係る「災害時における広域輸送基地からの物資輸送等に関する協定書」を更新した。

(2) 情報伝達機器の維持・整備

平時の業務円滑化と災害時の情報連絡のため、本部等に配置しているファクシミリ (本部 2 機・葛西緊急輸送司令室 1 機)、携帯電話 (7 機)、携帯ルーター (1 機)、衛星携帯電話 (3 機)、携帯無線 (10 機) 及び葛西防災基地のインターネットの接続環境を整備した。また、本部及び全支部に配備している IP 無線機の維持整備を行った。

(3) 必要物品の維持・整備

ア 制服類の維持・整備

緊急輸送連絡メモの新規記載者を中心に、本部・支部役員配備用制服類を購入・配備した。

イ 緊急輸送業務用品の維持・整備

緊急輸送体制整備の一環として、緊急輸送要員用非常食の備蓄を600食体制で維持・整備するとともに、帰宅困難者対策として630食体制の整備を行った。

(4) 倉庫用地の駐車場利用による東京都との連携

東京都船橋備蓄倉庫用地及び東京都城南大橋第二備蓄倉庫用地において、緊急輸送への優先的協力を条件に、会員の貨物自動車の駐車場用地としての利用を行った。

このうち、城南大橋第二備蓄倉庫用地については、令和6年度から駐車枠が拡大された。

(5) 災害への対応

ア 「令和6年能登半島地震」への対応

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に伴い、令和5年度に引き続き、都内自治体の要請に基づき、被災地への救援物資輸送を行った。

イ 「令和6年8月東北豪雨」への対応

令和6年8月に東北地方で発生した豪雨災害に伴い、都内自治体の要請に基づき、被災地への救援物資輸送を行った。

ウ 「令和6年9月能登半島豪雨」への対応

令和6年9月に能登半島で発生した豪雨災害に伴い、都内自治体の要請に基づき、被災地への救援物資輸送を行った。

17 防災訓練への参加等（緊急輸送システム検討委員会）

(1) 防災訓練への参加事業の実施

ア 防災訓練への参加

緊急物資輸送を実施し、災害時の救援活動意識の向上、業務の習熟及び関係機関との協力体制の確立を図るため、東京都・板橋区合同総合防災訓練・多摩広域防災倉庫等における実働訓練、東京都図上訓練に参加した。

イ 定期無線通信訓練への参加

防災行政無線設置機関として、東京都災害通信訓練（無線定期通信訓練）に参加した。

ウ IP無線定期通信訓練等の実施

東ト協IP無線定期通信訓練を実施した。

(2) 支部緊急輸送対策事業の実施

都内における地域防災体制の確立・推進のため、支部独自及び関係機関（区及び市等）との間で実施された緊急輸送訓練並びに体制整備に係る諸会議に関する費用の補助を実施した。

18 税制対策推進（税制金融委員会）

(1) 税制改正・予算に関する要望活動の実施

政府等に対して、高速道路料金等の引き下げ、標準的な運賃など適正運賃収受及び燃料価格高騰への支援等に関して要望を行った。

(2) 東京都予算に対する要望活動の実施

都知事及び都議会の各政党に対して、東京都運輸事業振興助成交付金の確保、ゼロエミッション・ビークル（ZEV）トラックの普及促進等環境対策に関する取組み支援、首都圏三環状道路の整備促進等道路関連など、東京都予算に関する要望を行った。

19 運輸事業振興助成交付金の効果的な運用及び厳格な管理（東京都交付金事業審議委員会・交付金事業実施計画案検討委員会）

トラック運送事業の輸送の安全確保、サービスの充実強化、環境対策や災害時の物資運送体制確保等に大きく寄与している東京都運輸事業振興助成交付金について、運輸事業の振興の助成に関する法律を踏まえ、東京都交付金事業実施計画案検討委員会において事業計画案を検討するとともに、関係行政機関及び東京都交付金事業審議委員会と密接に連携しながら、交付金の効果的な運用と厳格な管理を行った。

20 東京都トラック総合会館・葛西物流拠点の管理・運営（カードロッカー・駐車場委員会）

東京都トラック総合会館の会議室の改修（照明のLED化、音響機器の交換、大型モニタの設置等）と葛西物流拠点の修繕（東ト協カードロッカーの看板の撤去・新設、フォークリフトコース区画線の復旧等）を実施した。

21 協会運営の円滑化及び本部・支部との連携強化（総務委員会）

（1）DXの活用による事務効率化・省力化の推進

Web会議サービスであるZoomによる会議・研修会等の開催や、Webデータベース型の業務アプリ構築クラウドサービスであるkintoneの活用等を通じ、事務の効率化と省力化を推進した。

（2）支部ブロック制の段階的導入

ア 第1期ブロックの活動開始

第1期ブロックとして、以下の2つのブロックが活動を開始した。

（ア）千代田・中央・港パイロットブロック

（イ）多摩パイロットブロック

イ 第2期パイロットブロックの効果検証の実施

第2期パイロットブロックとして、以下の5つのパイロットブロックを設定し、支部間の格差是正と会員サービスの向上に関する効果検証を実施した。

（ア）品川・大田パイロットブロック

（イ）渋谷・世田谷・目黒パイロットブロック

（ウ）文京・豊島・北・板橋・練馬パイロットブロック

（エ）台東・墨田・荒川パイロットブロック

（オ）深川・城東パイロットブロック

ウ 第2期ブロックへの移行決定

効果検証の結果、以下の3つのパイロットブロックについて、第2期ブロックへの移行を決定した。

（ア）渋谷・世田谷・目黒パイロットブロック

（イ）台東・墨田・荒川パイロットブロック

（ウ）深川・城東パイロットブロック

22 専門部会活動推進（各専門部会）

（1）輸送品目に応じた輸送の問題点の検討等

輸送品目別に設置された専門部会において輸送の問題点の検討を行い、輸送の円滑化や事故防

止対策の推進等に取り組んだ。

(2) 各輸送品目に係わる制度の周知及び適正な運営の推進

特殊車両通行制度や引越事業者優良認定制度をはじめとする、国、地方自治体や関係団体が定めた制度の普及等を図り、適正な運営を推進した。

23 国際交流事業の推進

諸外国の物流事業者等との国際交流を推進した。

24 関係団体への協力

(1) 公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団への協力

公益財団法人東京都トラック交通遺児等助成財団が行う社会福祉活動に協力した。

(2) 東京都トラック運送事業協同組合連合会への協力

東京都トラック運送事業協同組合連合会が行う事業に協力した。

(3) 東ト協政策研究会への協力

都内におけるトラック運送事業の経済的・社会的地位の向上と発展を図るため、東京都トラック輸送議員懇話会（国会議員・都議会議員）と協力し、法制・税制・金融・物流・高速道路利用問題等の調査研究等を積極的に推進した。

協会の組織体制

1 沿革

昭和41年10月25日	都内12団体を統合し、東京陸上運輸協会を設立
昭和42年10月1日	事務局体制を整備し、業務を開始
昭和45年3月25日	社団法人東京陸上運輸協会の設立認可を受ける (認可番号：70東陸総総第115号)
昭和45年5月28日	社団法人東京都トラック協会に名称を変更 (認可番号：70東陸総総第235号)
平成25年3月25日	東京都より一般社団法人への移行認可を受ける (認可番号：24生都管第4012号)
平成25年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会が発足
平成27年4月1日	一般社団法人東京都トラック協会公認支部が発足
平成28年10月25日	創立50周年

2 会員数（令和7年3月31日現在）

- (1) 普通会員（※1）：2,948
- (2) 副会員（※2）：46
- (3) 特別会員（※3）：2
- (4) 地域会員（※4）：2

※1：東京都内において貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者であって、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※2：普通会员の支店、支社、営業所等で、東ト協の目的に賛同して入会した者。

※3：貨物自動車運送事業法により貨物自動車運送事業（貨物軽自動車運送事業を除く。）の許可を受けた者及び貨物利用運送事業法の登録を受けた者が東京都をその活動区域として構成する団体で、東ト協の目的に賛同して入会した以下の者。

一般社団法人全国物流ネットワーク協会 一般社団法人東京環境保全協会

※4：普通会员が東京都の特別区の区域ごと（江東区は2か所）と多摩地区及び島しょにおいて、東ト協の事業に協力するため組織する以下の団体。

東京都トラック協会八丈島支部 東京都トラック協会三宅島支部

3 役員・事務局体制（令和7年3月31日現在）

- (1) 理事：87名
- (2) 監事：4名
- (3) 事務局：45名（専務理事1名・常務理事1名を含む）

諸会議の開催状況

1 通常総会

月日：令和6年6月17日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「孔雀東」

- 議題：第1号議案 令和5年度収支決算の承認について
第2号議案 公益目的支出計画実施報告書の承認について
第3号議案 役員を選任について
報告事項1 令和5年度事業報告について
報告事項2 令和6年度事業計画について
報告事項3 令和6年度会費の額及び納入方法について
報告事項4 令和6年度収支予算について

2 理事会

<第1回>

月日：令和6年5月28日

場所：東京都トラック総合会館 7階大会議室（Web 併用）

- 議題：第1号議案 「トラックフェスタ TOKYO 2024」について
第2号議案 令和6・7年度会長候補者について
第3号議案 令和5年度事業報告（案）について
第4号議案 令和5年度収支決算（案）について
第5号議案 公益目的支出計画実施報告書（案）について
第6号議案 令和6年度通常総会について
第7号議案 令和5年度新規入会者について
第8号議案 業務執行理事の職務執行状況について（報告）
第9号議案 その他

<第2回>

月日：令和6年6月26日

場所：京王プラザホテル 南館3階「グレースルーム」（Web 併用）

- 議題：第1号議案 会長の選定について
第2号議案 副会長の選定について
第3号議案 専務理事及び常務理事の選定について
第4号議案 会長に事故あるときの職務代行順位について
第5号議案 専務理事に事故あるときの職務代行順位について
第6号議案 役員待遇の選任について
第7号議案 評議員の委嘱について
第8号議案 名誉会長の委嘱について
第9号議案 審議役の委嘱について
第10号議案 支部長について（報告）
第11号議案 会長候補者選出・管理委員会について（報告）
第12号議案 その他

<第3回>

月日：令和6年12月4日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラ」（Web 併用）

- 議題：第1号議案 「トラックフェスタ TOKYO 2024」実施報告及び「トラックフェスタ TOKYO 2025」実施計画案について
第2号議案 令和7年度東京都予算に対する知事への団体要望について
第3号議案 適正化事業調査員（Gメン調査員）の業務について

- 第4号議案 日本経済新聞への広告出稿について
- 第5号議案 令和7年東京トラック業界新年交歓会について
- 第6号議案 今後の行事予定について
- 第7号議案 その他

<第4回>

月日：令和7年1月17日

場所：帝国ホテル東京 本館4階「桜」(Web併用)

- 議題：第1号議案 東京商工会議所1号議員選挙候補者の推薦について
- 第2号議案 令和6年の都内(警視庁管内)における事業用貨物自動車に関与した死亡事故発生状況について
- 第3号議案 標準的な運賃の届出状況について
- 第4号議案 今後の主な会議予定について
- 第5号議案 その他

<第5回>

月日：令和7年3月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室 (Web併用)

- 議題：第1号議案 令和7年度事業計画書(案)について
- 第2号議案 令和7年度会費の額及び納入方法(案)について
- 第3号議案 令和7年度収支予算書(案)について
- 第4号議案 令和7年度通常総会について
- 第5号議案 支部ブロック制導入の進捗状況について
- 第6号議案 「会長候補者の選出に関する規程」の改正について
- 第7号議案 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について(報告)
- 第8号議案 「標準的な運賃」の届出状況について(報告)
- 第9号議案 その他

3 正副会長会

<第1回>

月日：令和6年4月9日

場所：東ト総合会館 6階研修室 (Web併用)

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2024」について
- 2 支部総会・懇親会の開催日程について
- 3 東京都への要望事項について
- 4 「標準的な運賃」の届け出状況について
- 5 その他

<第2回>

月日：令和6年5月8日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 令和6年度通常総会・懇親会について
- 2 支部総会・懇親会の開催日程について
- 3 令和5年度収支決算(案)について
- 4 標準的な運賃の届け出状況について
- 5 その他

<第3回>

月日：令和6年6月17日

場所：帝国ホテル東京 本館2階「蘭」

- 議題：1 令和6年度通常総会の運営について
- 2 東京都トラック運送事業政治連盟第50回通常総会の運営について
- 3 懇親会の運営について
- 4 その他

<第4回>

月日：令和6年7月2日

場所：東京都トラック総合会館 4階会議室

- 議題：1 副会長の担務について
2 定期健康診断受診費用助成の拡充について
3 今後の主な行事予定について
4 正副会長会の開催スケジュールについて
5 その他

<第5回>

月日：令和6年9月10日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和7年度交付金事業予算の策定方針について
2 標準的運賃の届出促進について
3 運転者講習会・初任運転者特別講習会の見直しについて
4 「トラックフェスタ TOKYO 2024」協会ブースの出展について
5 「トラックフェスタ TOKYO 2024」オープニングセレモニーについて（報告）
6 令和7年度東京都への要望について（報告）
7 適正化事業調査員の選任について（報告）
8 広報・情報委員会における取り組みについて（報告）
9 緊急輸送システム検討委員会における取り組みについて（報告）
10 総務委員会における取り組みについて（報告）
11 その他

<第6回>

月日：令和6年10月7日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 標準的運賃の届出促進に向けた取り組みについて
2 運転者講習会等の見直しについて
3 「トラックフェスタ TOKYO 2024」実施報告について
4 トラックフェスタの協会ブースにおける新聞広告嗜好調査結果について
5 物流専門紙記者懇談会の開催について
6 今後の主な行事予定について
7 その他

<第7回>

月日：令和6年11月6日

場所：東ト総合会館 2階役員室

- 議題：1 物流専門紙記者懇談会の運営について
2 叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会及びトラック業界新年交歓会について
3 全国トラックドライバー・コンテストの結果について
4 「トラックフェスタ TOKYO 2024」収支報告及び来場者アンケート結果について
5 その他

<第8回>

月日：令和6年12月4日

場所：第一ホテル東京 4階「フローラ」

- 議題：1 理事会及び叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会の運営について
2 理事会の開催日程について
3 支部新年会の開催日程について
4 会員サービスの向上について（助成事業執行状況）
5 標準的運賃の届出状況について
6 運転者講習会・初任運転者講習会の見直しについて
7 適正化事業調査員（Gメン調査員）の業務について

- 8 日本経済新聞への広告出稿について
- 9 2024年問題に関する冊子の作成について
- 10 令和6年東ト協重大ニュースについて

<第9回>

月日：令和7年1月17日

場所：帝国ホテル東京 3階「彩」

- 議題：1 令和6年度第4回理事会について
2 令和7年東京トラック業界新年交歓会について
3 標準的な運賃の届出状況について
4 その他

<第10回>

月日：令和7年2月18日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 令和7年度都知事要望及び都予算案等の状況について
2 令和7年度交付金事業実施計画（案）のポイントについて
3 ドライバー教育におけるEラーニングの導入について
4 トラック・物流Gメンによる「集中監視月間」の取組状況について
5 標準的な運賃の届出状況について
6 第46回東ト協ドライバー・コンテストについて
7 物流の2024年問題に関する説明会の開催について
8 その他

<第11回>

月日：令和7年3月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 令和7年度事業計画（案）について
2 令和7年度収支予算（案）について
3 標準的運賃の届出状況について
4 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会について
5 支部ブロック制導入の進捗状況について
6 会長候補者の選出に関する規程の改正について
7 その他

4 支部長会

月日：令和6年12月19日

場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラII」

- 議題：1 標準的運賃の届出状況について
2 支部の現状と課題について（支部長からの報告）
3 その他

5 常任委員会

(1) 総務委員会

<第1回>

月日：令和6年5月14日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2024」について
2 令和6・7年度会長候補者について
3 令和5年度事業報告（案）について
4 令和5年度収支決算（案）について
5 公益目的支出計画実施報告書（案）について

- 6 令和6年度通常総会について
- 7 令和5年度新規入会者について
- 8 その他

<第2回>

- 月日：令和6年8月22日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
議題：1 副委員長の指名について
2 総務小委員会の設置について
3 これまでの検討事項の整理と確認について
4 今後の検討事項について

<第3回>

- 月日：令和6年12月19日
場所：第一ホテル東京 4階「プリマヴェーラⅡ」
議題：1 「会長候補者の選出に関する規程」の改正素案について
2 その他

<第4回>

- 月日：令和7年3月24日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
議題：1 令和7年度事業計画書（案）について
2 令和7年度会費の額及び納入方法（案）について
3 令和7年度収支予算書（案）について
4 令和7年度通常総会について
5 支部ブロック制の導入について
6 「会長候補者の選出に関する規程」の改正について
7 その他

■総務小委員会

<第1回>

- 月日：令和6年11月5日
場所：東ト総合会館 6階研修室
議題：1 会長候補者選出手続の見直しについて
2 支部ブロック制導入の進捗状況について
3 会議資料のペーパーレス化推進について
4 その他

<第2回>

- 月日：令和7年3月4日
場所：東ト総合会館 4階会議室
議題：1 パイロットブロックの活動状況について
2 「会長候補者の選出に関する規程」の改正案について
3 その他

■会長候補者選出・管理委員会

※非改選期のため、開催実績なし。

(2) 物流政策委員会

<第1回>

- 月日：令和6年8月7日
場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）
議題：1 令和6・7年度委員の委嘱および副委員長の選任について
2 物流政策委員会の事業内容等について

- (1) 標準的な運賃について
- (2) 駐車規制の見直しの推進について
- (3) 労働力の確保対策について
- 3 その他
国交省による「貨物自動車運送事業法第8条2項に基づく命令の発動基準について」の制定案に関する意見募集について

<第2回>

月日：令和6年10月1日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 運賃・料金適正化検討小委員会の委員の選出について
2 「標準的な運賃」の届出促進の方策について
3 今後の委員会の進め方について

<第3回>

月日：令和7年3月26日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和6年度活動報告について
(1) 運賃・料金適正化検討小委員会の活動について（標準的運賃の届出結果）
(2) 駐車規制の見直しの推進について
(3) 労働力の確保対策について
2 令和6年度の各種助成の申請結果と次年度の実施計画について
3 国土交通省「標準的運賃の浸透・活用状況等に関する調査」実施に係る協力依頼について
4 今後の委員会の進め方について

■物流政策小委員会（運賃・料金適正化検討小委員会）

月日：令和6年10月18日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 「標準的な運賃」の届出様式の記入パターンの作成について
2 「標準的な運賃」届出率の各支部の進捗の確認
3 支部による届出促進の方法について

(3) 労務厚生委員会

<第1回>

月日：令和6年7月24日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和6・7年度委員の委嘱および副委員長を選任について
2 これまでの労務厚生関係事業の概要と実施状況について
3 健康診断助成金の助成額の変更について
4 令和6年度の労務厚生委員会に係る行事日程について

<第2回>

月日：令和6年12月17日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 これまでの労務厚生関係事業の概要と実施状況について
2 今後の労務厚生関係事業についての予定

<第3回>

月日：令和7年3月25日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 令和6年度の労務厚生関係事業の実施報告と次年度の実施計画について
2 健康診断の実施率の向上について
3 令和7年度の取り組みについて（案）

(4) 税制金融委員会

<第1回>

月日：令和6年8月5日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和6・7年度税制金融委員の委嘱について
2 副委員長を選任について
3 「令和7年度東京都への特別要望」のアンケートについて
4 令和7年度東京都に対する要望等について
5 今後のスケジュールについて
6 その他

<第2回>

月日：令和7年3月12日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和6年度事業の進捗状況
2 令和7年度税制改正・予算に関する要望と結果について
3 令和7年度都知事要望及び都予算案等の状況について
4 令和8年度東京都への要望の考え方について
5 その他

(5) 運輸安全委員会

<第1回>

月日：令和6年8月6日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 令和6年度・7年度委員の委嘱及び副委員長の指名について
2 令和5年度運輸安全委員会に関する活動報告と令和6年度事業計画について
3 令和6年度運輸安全委員会に係る行事日程について
4 令和6年秋の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭活動「統一実施日」について
5 令和6年度東ト協ドライバー・コンテストに係る結果について
6 大型車の車輪脱落事故防止研修会の開催について
7 運転者に対して効率的かつ効果的に行う指導及び監督について
8 都内（警視庁管内）における事業用貨物車関与の死亡事故発生状況について

<第2回>

月日：令和6年9月5日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 令和6年秋の全国交通安全運動について
（1）令和6年秋の全国交通安全運動の進め方について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係 末次宏明
（2）令和6年秋の全国交通安全運動の実施について
関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 伊藤誠二
2 令和6年度整備管理者研修の実施について
関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 伊藤誠二
3 令和6年秋の全国交通安全運動期間中における統一実施日を定めた街頭指導活動の実施について
4 令和6年秋の全国交通安全運動実施中における屋外マルチビジョンによる啓発について
5 「大型車の車輪脱落事故防止研修会」の実施について
6 「運転者に対して効率的かつ効果的に行う指導及び監督について」の小委員会の設置

- 7 令和6年中の事業用トラックの飲酒事故事例
- 8 警視庁管内における事業用貨物車が関与した死亡事故発生状況
(関係機関・団体の事故防止活動等について)
「秋の全国交通安全運動」に対する取り組みについて
関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷 賢司

<第3回>

月日：令和6年11月29日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和6年度年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施について
関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 伊藤誠二
- 2 事業用貨物自動車関与の交通事故発生状況について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係長 末次宏明
- 3 第64回「正しい運転・明るい輸送運動」の実施について
- 4 令和7年春の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭指導活動「統一実施日」について
- 5 令和7年度第46回東ト協ドライバー・コンテスト開催日程等について
- 6 運転者教育検討小委員会活動報告について
(報告事項)
(1) 令和6年秋の交通安全運動期間中における東ト協一斉街頭指導活動「統一実施日」実施結果について
(2) トラックフェスタ TOKYO 2024 実施結果について
(3) 令和6年度第56回全国トラックドライバー・コンテスト実施結果について
(4) 都内(警視庁管内)における事業用貨物車関与の死亡事故発生状況について
(5) 大型車の車輪脱落事故防止講習会の実施結果について
(6) 飲酒運転の撲滅について
(関係団体の事故防止活動等について)
令和6年度年末年始の輸送等に関する取り組みについて
関東交通共済協同組合 理事待遇 布施谷賢司

<第4回>

月日：令和7年3月7日

場所：東ト総合会館 6階研修 (Web併用)

- 議題：1 令和7年春の全国交通安全運動国土交通省実施計画について
関東運輸局東京運輸支局陸運技術専門官 伊藤誠二
- 2 令和7年春の全国交通安全運動の進め方について
警視庁交通部交通総務課交通安全組織係長 末次宏明
- 3 令和7年度46回東京都トラック協会ドライバー・コンテストについて
- 4 令和6年度運輸安全委員会活動報告及び令和7年度運輸安全委員会に関する事業計画案・行事日程等について
- 5 令和7年春の全国交通安全運動における効果的な運動の実施について
- 6 令和7年秋の全国交通安全運動に係る東ト協一斉街頭活動「統一実施日」について
- 7 運転者教育検討小委員会活動報告について
(報告事項)
(1) 令和7年交通死傷事故減少祈願の実施について
(2) 令和7年春の全国交通安全運動期間中における屋外マルチビジョンによる啓発について
(3) 令和7年中の警視庁管内における事業用貨物車が関与した死亡事故発生状況について
(4) 令和6年中の事業用トラックの飲酒事例

(6) 経営教育委員会

<第1回>

月日：令和6年9月13日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 副委員長の指名について
2 経営改善対策事業について
3 人材養成事業の推進について
4 輸送相談への取り組みについて
5 苦情処理への取り組みについて

<第2回>

月日：令和7年2月21日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 令和6年度事業の実施内容について
(1) 経営改善対策事業の実施内容について
(2) 研修事業の実施内容について
(3) 輸送相談実績について
(4) 苦情処理状況について
2 令和5年度決算版経営分析調査結果について
3 令和7年度事業の進め方について
(1) 経営改善対策事業の取り組みについて
(2) 研修事業の取り組みについて
(3) 相談業務について

(7) 環境委員会

<第1回>

月日：令和6年7月24日

場所：東ト総合会館 6階中会議室 (Web併用)

- 議題：1 委員の嘱託について
(1) 令和6・7年度環境委員会委員を委嘱について
(2) 委員長代理、及び副委員長の選任について
(3) 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会委員の選任について
2 報告事項
(1) 東ト協環境の保全に関する事業について
ア 令和6年度事業計画について
イ 令和6年度環境改善促進事業の補助金申請状況について
ウ 令和6年度グリーン・エコプロジェクト (GEP) 事業について
(ア) 令和5年度GEP実施報告 (概要) について
(イ) 令和6年度GEP事業の活動状況について
(ウ) 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会の開催報告について
エ 環境関連事項について
(ア) 令和6年度東京都貨物輸送評価制度 (評価取得事業者) について
(イ) 国際物流総合展2024への出展について
(ウ) トラックフェスタ TOKYO 2024への出展について
(エ) 令和6年度国・東京都の補助制度について
国交省・環境省・経済産業省との連携事業
・環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業 (JATA)
・低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業 (LEVO)
・商用車 (トラック) の電動化促進事業 (LEVO)
東京都
・圧縮天然ガス自動車 (CNG自動車) 導入補助金

- ・ハイブリッドトラック導入補助金(クールネット・東京)
- ・EVバス・EVトラック導入促進事業(クールネット・東京)

3 審議事項

- (1) グリーン・エコプロジェクト活動費用助成金について
- (2) ZEVトラックに関する説明会の開催(案)について

4 その他

- ・東京都環境局「令和6年度東京都環境保全資金(低公害車・低燃費車導入支援)」
(パンフ)

<第2回>

月日：令和7年3月17日

場所：東ト総合会館 6階中会議室(Web併用)

議題：1 東ト協環境の保全に関する事業について(報告事項)

- (1) 令和6年度環境改善促進事業について
- (2) 令和6年度グリーン・エコプロジェクト(GEP)事業について
- (3) 未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会の報告について

2 審議事項

- (1) 令和7年度事業計画(案)について

■正副委員長会議

<第1回>

月日：令和6年12月12日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 化石燃料に関する環境対策事業の見直しについて
- 2 グリーン・エコプロジェクト検討小委員会について

<第2回>

月日：令和7年3月17日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

議題：1 第2回環境委員会の運営について

■未来型グリーン・エコプロジェクト検討小委員会

<第1回>

月日：令和6年8月22日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 燃費データのシステム構築について
- 2 CO₂排出量の情報提供について
 - 3 ドライバーへの教育支援並びに表彰について

<第2回>

月日：令和7年2月10日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 走行管理表のデジタル化について
- 2 CO₂排出量の可視化(情報提供)について
 - 3 ドライバーへの教育ツール並びに表彰について

(8) 広報・情報委員会

<第1回>

月日：令和6年5月17日

場所：東ト総合会館 7階大会議室(Web併用)

- 議題：1 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
- (1) 募集案内チラシデザイン案について
 - (2) 壁新聞デザイン案について

- (3) 副読本構成案について
- 2 日本経済新聞への広告掲載に向けた厚生労働省「働き方改革推進支援助成金（団体推進コース）」への申請について
- 3 読売新聞への広告掲載に係るモニター調査結果について（報告）
- 4 その他

<第2回>

月日：令和6年8月8日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 副委員長の選任について
- 2 令和6年度事業概要について
 - 3 日本経済新聞への広告デザイン案について
 - 4 「トラックの日」児童絵画作品コンテストについて
 - (1) 児童絵画作品コンテスト選考小委員会委員の選定について
 - (2) 参加賞の選定について
 - (3) 副読本、壁新聞について
 - 5 その他

■広報・情報委員会／運輸安全委員会 児童絵画作品コンテスト選考小委員会

月日：令和6年11月11日

場所：東ト総合会館 6階中会議室（Web併用）

- 議題：1 応募結果について
- 2 入賞作品の決定方法について
 - 3 最優秀賞（東京運輸支局長賞）について
 - 4 優秀賞について
 - 1位 会長賞、2位 広報・情報委員長賞、3位 運輸安全委員長賞
 - (1) 低学年の部
 - (2) 中学年の部
 - (3) 高学年の部
 - 5 佳作について
 - 6 今後のスケジュールと感謝状について
 - 7 表彰式について
 - 8 参加賞とお礼状について

6 特別委員会

(1) 東京都交付金事業審議委員会

<第112回>

月日：令和6年12月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 委員長の互選等について
- 2 令和6年度交付金事業予算について
 - 3 令和7年度交付金事業予算について
 - 4 その他

<第113回>

月日：令和7年3月11日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和6年度交付金事業実施計画の変更について
- 2 令和7年度交付金事業実施計画について
 - 3 その他

(2) 東京都交付金事業実施計画案検討委員会

<第1回>

月日：令和6年11月6日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和6年度交付金事業予算について
2 令和7年度交付金事業予算について
3 その他

<第2回>

月日：令和7年2月18日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和7年度交付金事業実施計画（案）について
2 令和6年度交付金事業実施計画の変更（案）について
3 その他

(3) 近代化基金運営委員会

<書面開催>

月日：令和6年6月3日

議題：第44回地方近代化基金融資（5月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年7月4日

議題：第44回地方近代化基金融資（6月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年8月1日

議題：第44回地方近代化基金融資（7月分）推薦可否について

<第1回>

月日：令和6年8月5日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 第44回（令和6年度）近代化基金融資事業について
2 第44回（令和6年度）近代化基金融資申込の推薦について
3 令和6年度信用保証料助成事業について
4 会員への情報提供について
5 その他

<書面開催>

月日：令和6年9月3日

議題：第44回地方近代化基金融資（8月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年10月1日

議題：第44回地方近代化基金融資（9月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年11月1日

議題：第44回地方近代化基金融資（10月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和6年12月2日

議題：第44回地方近代化基金融資（11月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和7年1月6日

議題：第44回地方近代化基金融資（12月分）推薦可否について

<書面開催>

月日：令和7年2月3日

議題：第44回地方近代化基金融資（1月分）推薦可否について

＜第2回＞

月日：令和7年3月11日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和7年度近代化基金融資事業について
・近代化基金融資事業の申込状況
・「第45回地方近代化基金融資 申込公募のご案内」(案)
- 2 令和7年度信用保証料助成事業について
・信用保証料助成事業の実績
・「信用保証協会の保証料に対する助成のご案内」(案)
- 3 その他

(4) 適正化事業実施機関評議委員会

月日：令和6年3月21日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和6年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和7年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画 (案) について
3 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4 その他

(5) 適正化事業指導委員会

＜第1回＞

月日：令和6年10月21日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和5年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和6年度東京都適正化事業実施機関の事業実施状況について
3 2023年度貨物自動車運送事業安全性評価事業の認定状況等について
4 その他

＜第2回＞

月日：令和6年2月17日

場所：東ト総合会館 4階会議室 (Web 併用)

- 議題：1 令和6年度東京都適正化事業実施機関の事業実施結果について
2 令和7年度東京都適正化事業実施機関の事業実施計画 (案) について
3 貨物自動車運送事業安全性優良事業所の認定状況について
4 その他

(6) 緊急輸送システム検討委員会

開催実績なし

(7) カードロッカー・駐車場委員会

開催実績なし

7 その他

(1) 支部事務局事務長会議

＜第1回＞

月日：令和6年4月19日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 令和6年度事業計画書 (案) のポイントについて
2 東京労働局、ハローワークと一般社団法人東京都トラック協会 (支部) の3者による人材確保に関する連携 (案) について

- 3 支部別標準的な運賃届出数について
- 4 支部別通常巡回指導実施予定（令和6年～令和9年）について
- 5 支部関係業務について
- 6 各団体の役員等の候補者推薦手続について
- 7 交通遺児等助成財団の特別賛助会員事業に関する留意点について
- 8 支部ブロック制導入の進捗状況について
- 9 その他

<第2回>

月日：令和6年7月26日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 令和6年度東ト協の助成金について
- 2 定期健康診断受診費用助成の拡充について
 - 3 巡回指導の指摘事項ワースト5について
 - 4 貨物自動車運送事業安全性評価事業の申請状況について
 - 5 標準的運賃の改訂に伴う支部等防災活動補助の単価変更について
 - 6 支部関係業務について

<第3回>

月日：令和6年12月20日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

- 議題：1 標準的な運賃の届出推進への取組について
- 2 各種助成金の会員への周知方法及び活用促進への取組について
 - 3 助成金利用率と会員の認識率を向上させるための意見について
 - 4 ブロックへの移行要件となる支部助成金について
 - 5 各支部における令和7年度予算と令和6年度決算の提出スケジュールについて
 - 6 標準的運賃届出の促進状況について
 - 7 支部別通常巡回指導実施予定（令和7年～令和10年）について
 - 8 今後の主な行事予定について
 - 9 支部関係業務について

<第4回>

月日：令和7年2月7日

場所：箱根湯本 吉池旅館

- 議題：1 東京商工会議所1号議員選挙について
- 2 令和7年度の事業と予算について
 - 3 選挙関係について
 - 4 支部関係業務について

(2) 東ト協チャリティーゴルフ大会実行委員会

月日：令和6年7月29日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

- 議題：1 第38回東ト協チャリティーゴルフ大会について
- (1) 開催日及び開催場所等について
 - (2) 開催方法の見直しについて
 - (3) 支部別組み合わせについて
- 2 その他

(3) フェスタ実行プロジェクト会議

<第1回>

月日：令和6年3月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室（支部担当者会議）

- 議題：1 「トラックフェスタ TOKYO 2024」開催概要について

- 2 支部出展要項について
- 3 支部アンケート集計結果について

<第2回>

- 月日：令和6年7月23日
場所：東ト総合会館 6階研修室（支部説明会）
議題：1 出展内容等の確認
 (1) 出展ブース配置について
 (2) 搬出入時間及び経路について
2 当日のスケジュールについて
3 禁止事項の確認

<第3回>

- 月日：令和6年9月3日
場所：東ト総合会館 6階研修室（支部説明会）
議題：1 当日のスケジュール・禁止事項の確認について
2 出展内容・搬入出等の確認
3 本部企画お手伝い内容について禁止事項の確認

<第4回>

- 月日：令和6年11月5日
場所：東ト総合会館 4階会議室（支部結果報告会）
議題：「トラックフェスタ TOKYO 2024」実施結果報告

(4) フェスタ実行プロジェクトワーキンググループ会議

<第1回>

- 月日：令和6年1月18日
場所：東ト総合会館 6階研修室
議題：1 フェスタ2024WGメンバーの確認
2 開催日程について
3 テーマの選定
4 年間スケジュール（大工程）の設定
5 外部への業務委託について（運営／ステージ）
6 企業協賛について（説明会）
7 会員協賛について
8 お菓子の調達について
9 ステージ出演候補者の選定について
10 コンテスト企画について
11 本部出展（ふわふわ、ロールオーバーetc）
12 出展協力依頼について（VR防災体験車等）
13 支部協力依頼／参加意向アンケート等について

<第2回>

- 月日：令和6年3月11日
場所：東ト総合会館 4階会議室
議題：1 コンテスト企画について
2 LPについて
3 SNSによる広報について
4 支部参加意向アンケートの結果について
5 配布物（ノベルティ）の制作について

<第3回>

- 月日：令和6年4月15日
場所：東ト総合会館 6階研修室
議題：1 コンテスト企画について

- 2 キービジュアルについて
- 3 アンケートの収集方法について
- 4 本部アトラクションについて
- 5 会員協賛について

<第4回>

月日：令和6年5月29日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 コンテスト企画について（SNS フォトコンテスト）
- 2 キービジュアルについて
 - 3 アンケートの回収方法・ノベルティーについて
 - 4 委託業者の指名入札について
 - 5 石川能登の出展について
 - 6 自衛隊・消防署の出展について
 - 7 会員車両の展示について
 - 8 ノベルティーについて（親向け）

<第5回>

月日：令和6年6月27日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 第2回実行PJ会議および協賛企業説明会について
- 2 SNSによる広報について
 - 3 各種コンテストについて
 - 4 本部アトラクションの選定について
 - 5 会場レイアウトについて
 - 6 車両展示について
 - 7 丸うちわについて
 - 8 石川県(能登)の出展について
 - 9 委託業者の選定について
 - 10 会員協賛の開始について
 - 11 トラックフェスタ TOKYO 2025の日程について

<第6回>

月日：令和6年7月23日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 ステージプログラムについて
- 2 WGメンバーの役割分担について
 - 3 職員説明会について
 - 4 会場レイアウトについて
 - 5 会員車両について
 - 6 キッチンカーの選定について
 - 7 石川・能登の出店について
 - 8 石川・能登の募金について
 - 9 東ト協宣言について
 - 10 SNS広告について
 - 11 フォトコンテスト運用規程について
 - 12 丸うちわのデザインについて
 - 13 アンケート内容について
 - 14 当日のお手伝い人員の配置について
 - 15 会場警備について
 - 16 協賛各社の掲載時期について
 - 17 スタッフ服装について

<第7回>

月日：令和6年9月3日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 WGメンバーの役割分担・運営マニュアルについて
2 ダンスコンテスト入賞作品の選定について
3 キッチンカーの選定

<第8回>

月日：令和6年9月11日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 WGメンバー前日・当日集合時間について
2 本部企画の人員配置について
3 運営マニュアルの最終確認について
4 ステージプログラム・進行台本最終確認について
5 募金について1 ダンス・川柳コンテスト入賞作品の選定

<第9回>

月日：令和6年10月15日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 フェスタ2024総括
2 報告書について
3 アンケート内容確認
4 フォトコンテスト選考
5 支部報告会について
6 協賛会員への対応について
7 2025にむけて

<第10回>

月日：令和6年11月22日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 フェスタ2025について

(5) フェスタ実行プロジェクト協賛企業・団体説明会

<第1回>

月日：令和6年3月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室

- 議題：1 トラックフェスタ TOKYO 2024 出展・協賛要項及び協賛・出展申込について

<第2回>

月日：令和6年7月23日

場所：東ト総合会館 6階研修室

- 議題：1 出展内容等の確認
(1) 出展ブース配置について
(2) 搬出入時間及び経路について
2 当日のスケジュールについて
3 禁止事項の確認

(6) ドライバー・コンテスト検討小委員会

<第1回>

月日：令和6年5月24日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 第45回ドライバー・コンテストの総合順位等の決定について
2 第45回ドライバー・コンテスト表彰式について
3 第56回全国トラックドライバー・コンテストへの推薦選手の選定について

(7) 東京運輸支局との連絡会議

<第1回>

月日：令和6年5月22日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 令和5年度巡回指導の実施結果、令和6年度の実施計画について
2 D, E評価事業者に対する巡回指導実施状況
3 運輸支局からの連絡事項

<第2回>

月日：令和7年2月10日

場所：東ト総合会館 6階中会議室

- 議題：1 令和6年度巡回指導の実施状況及び令和7年度実施計画について
2 電話点呼の可否判断の基準について
3 遠隔点呼における実施場所（受け側）について
4 運転者教育におけるeラーニングの活用について
5 新規事業者に対する巡回指導の対応等について

(8) 東京運輸支局担当者との定例会議

<第1回>

月日：令和6年4月4日

場所：東ト総合会館 6階小会議室

- 議題：1 巡回指導の通知発出に関するお願いについて
2 所在不明事業者の取扱いについて
3 連絡会議の日程調整について
4 巡回指導定期報告について

<第2回>

月日：令和6年6月24日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について

<第3回>

月日：令和6年7月22日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談次案について
3 支局対応となっているD, E評価重点指導対象事業所について

<第4回>

月日：令和6年8月6日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について

<第5回>

月日：令和6年9月9日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談事案（労働供給事業）について
3 Gメン調査員関係について

<第6回>

月日：令和6年10月9日

場所：東京運輸支局 3階聴聞室

- 議題：1 巡回指導定期報告について
2 相談次案について
3 適正化事業調査業務の取扱い

4 運輸支局への報告について（Gメン関係）

5 違反原因行為の情報収集

<第7回>

月日：令和6年11月14日

場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室

議題：1 巡回指導定期報告について

2 貨物軽自動車運送事業の安全規制について（情報）

<第8回>

月日：令和6年12月10日

場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室

議題：1 巡回指導定期報告について

2 支局からの巡回依頼事案について

3 改善報告時における指導事項記載のについて

<第9回>

月日：令和7年1月7日

場所：東京運輸支局 3階監査担当執務室

議題：1 巡回指導定期報告について

2 DE重点指導対象事業所について

3 車検証の有効期間の未更新車両を保有する事業所に対する改善指導について

<第10回>

月日：令和7年3月5日

場所：東京運輸支局 監査担当執務室

議題：1 所在不明事業者の取扱いについて

2 支局対応となっているD、E評価重点指導対象事業所について

諸行事の開催状況

1 国土交通大臣表彰式

(1) 自動車関係功労者表彰

月日：令和6年10月23日

場所：国土交通省 3号館10階共用大会議室

内容：受賞者9名

(2) 自動車関係運転者表彰

月日：令和6年10月23日

場所：国土交通省 3号館10階共用大会議室

内容：受賞者3名

2 関東運輸局長表彰式

(1) 陸運及び観光関係功労者表彰

月日：令和6年6月21日

場所：横浜市開港記念会館

内容：受賞者6名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和6年10月17日

場所：神奈川県立青少年センター

内容：受賞者27名

(3) 陸運及び観光関係従事者表彰

月日：令和6年11月5日

場所：横浜市開港記念会館

内容：受賞者1名

(4) 自動車運送事業運行管理者表彰

月日：令和6年11月5日

場所：横浜市開港記念会館

内容：受賞者なし

(5) 自動車運送事業整備管理者表彰

月日：令和6年11月5日

場所：横浜市開港記念会館

内容：受賞者なし

(6) 安全性優良事業所表彰

月日：令和6年11月22日

場所：神奈川県立青少年センター

内容：受賞事業者19事業所

3 関東運輸局東京運輸支局長表彰式

(1) 陸運関係功労者表彰

月日：令和6年6月12日
場所：関東運輸局東京運輸支局 1階会議室
内容：受賞者14名

(2) 自動車運送事業運転者表彰

月日：令和6年9月24日
場所：品川区立荏原平塚総合区民会館「スクエア荏原」
内容：受賞者46名

(3) 陸運関係従事者表彰

月日：令和6年11月20日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞者3名

(4) 自動車運送事業運行管理者表彰

月日：令和6年11月20日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞者1名

(5) 自動車運送事業整備管理者表彰

月日：令和6年11月20日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞者1名

(6) 安全性優良事業所表彰

月日：令和6年11月20日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：受賞事業所 53事業所

4 全日本トラック協会表彰規程による表彰・「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

月日：令和7年3月6日
内容：1 全日本トラック協会表彰規程による表彰受賞者
感謝状（役員）5名・表彰状（従業員）1名
2 「正しい運転・明るい輸送運動」表彰受賞者
従業員1名・事業所／団体受賞なし

5 全日本トラック協会優秀運転者顕彰（金・銀）

月日：令和6年12月5日
内容：金章受賞者52名・銀章受賞者119名（合計171名）

6 叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会

月日：令和6年12月4日
場所：第一ホテル東京 5階「ラ・ローズ」
内容：国土交通大臣表彰（9名）
加藤知朗（有限会社大澤組）
猪又秀雄（丸秀運送株式会社）
石井秀男（株式会社寿運送）

鈴木伸一 (みかさ運送株式会社)
鶴見英一 (松澤運輸株式会社)
林秀行 (株式会社ハヤシ配送サービス)
八武崎秀紀 (八武崎運送株式会社)
松本篤 (松本運送株式会社)
飯沢宗光 (成光運輸株式会社)

7 防災訓練

- (1) 令和6年度東京都・板橋区合同総合防災訓練・多摩広域防災倉庫等における実動訓練
月日：令和7年2月4日
場所：立川市・板橋区・世田谷区他
- (2) 令和7年度南海トラフ地震図上訓練
月日：令和6年11月14日
場所：東ト総合会館2階事務室
- (3) 令和7年度第2回首都直下地震図上訓練
月日：令和7年1月22日
場所：東ト総合会館2階事務室
- (4) 令和6年度東京都災害通信訓練・無線通信訓練
月日：令和6年6月26日・令和6年11月27日
場所：東ト総合会館2階事務室
- (5) 令和6年度東ト協IP無線定期通信訓練
月日：令和6年4月16日、5月21日、6月18日、
7月16日、8月20日、9月17日、
10月15日、11月19日、12月17日、
令和7年1月21日、2月18日、3月18日
場所：東ト総合会館 2階事務室・25支部事務室
- (6) 各区市防災訓練
月日：令和6年8月31日～令和7年3月10日
内容：10支部が23回の防災訓練を実施

8 災害出動

- (1) 令和6年能登半島地震関係救援物資輸送
月日：令和6年4月2日～10日
場所：東京都内・石川県内
内容：支部：1支部2隊（10t車1台、4t車1台）
- (2) 令和6年8月東北豪雨関係救援物資輸送
月日：令和6年8月7～8日
場所：埼玉県内・山形県内
内容：支部：1支部1隊（4t車1台）
- (3) 令和6年9月能登半島豪雨関係救援物資輸送
月日：令和6年9月26～27日

場所：東京都内・石川県内
内容：支部：1支部1隊（10t車1台）

9 専門紙記者懇談会

月日：令和6年11月6日
場所：東ト総合会館 4階 会議室
内容：正副会長・業界専門紙記者の情報交換等

10 「トラックの日」児童絵画作品コンテスト表彰式

月日：令和6年12月22日
場所：東ト総合会館 7階 大会議室
内容：全受賞児童への賞状・副賞等授与（最優秀賞・優秀賞・佳作）

11 要望活動

（1）都民ファーストの会東京都議団への要望活動

月日：令和6年8月30日
内容：令和7年度東京都予算等に関する要望

（2）都議会自由民主党への要望活動

月日：令和6年8月30日
内容：令和7年度東京都予算等に関する要望

（3）都議会公明党への要望活動

月日：月日：令和6年8月30日
内容：令和7年度東京都予算等に関する要望

（4）自由民主党東京都支部連合会への要望活動

月日：令和6年11月1日
内容：令和7年度トラック関係施策に関する要望

（5）東京都知事への要望活動

月日：令和6年12月3日
内容：令和7年度東京都予算等に関する要望

12 第45回東京都トラック協会ドライバー・コンテスト

（1）学科競技

月日：令和6年4月18日
場所：東京都トラック総合会館
内容：学科競技（参加選手60名）

（2）実科競技

月日：令和6年5月19日
場所：警視庁府中運転免許試験場
内容：実科競技（参加選手38名）

（3）表彰式

月日：令和6年5月24日
場所：東京都トラック総合会館

内容：表彰式

13 **トラックフェスタ TOKYO 2024**

月日：令和6年9月15日

場所：代々木公園

内容：東ト協ドライバー・コンテスト個人最優秀賞表彰
グリーン・エコプロジェクトトップランナー優秀賞表彰
交通安全・環境保全に係る宣言
交通安全・環境イベントの開催
(入場者総数 13,509 名)

研修会等の開催状況

1 中小トラック事業者のためのDX推進セミナー

月日：令和7年1月31日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：【第1部】（講演）

- 1 2024年問題とIT活用について
- 2 DX（デジタルトランスフォーメーション）とは
- 3 DX活用による経営改善
- 4 DX活用事例
- 5 情報セキュリティと個人情報保護

【第2部】（デモンストレーション）

業務効率化にかかる自動点呼機器、システムのデモンストレーション

講師：近代経営システム研究所 代表 森高弘純

2 トラック運送事業者のための人材確保セミナー

月日：令和7年2月28日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：1 運転者人材の雇用状況

- ・運転者人材の雇用特性
- ・運転者人材の確保に係る課題

2 運転者人材の採用

- ・人材採用に向けた準備
- ・効果的な求人方法（SNS活用、紹介、Web求人サイト活用など）
- ・運転者人材採用の成功事例
- ・新卒者、女性、高齢者の雇用促進

3 人材が定着するための労働環境の整備

- ・運転者の賃金引上げ、賃金体系の見直し
- ・未払い賃金請求への対策
- ・人材定着のための成功事例

4 人材確保・定着、働き方改革等に対する助成金

講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘

3 支部事務局職員事業研修会

<第1回>

月日：令和6年6月11日

場所：東ト総合会館 4階会議室

内容：トラックGメンの活動実績と貨物自動車運送事業法の一部改正等及び健康起因に関する事故防止について

【第1部】トラックGメンの活動実績について

【第2部】物流の適正化に向けた取り組みについて

【第3部】健康起因に関する事故防止

講師：国土交通省関東運輸局東京運輸支局

運輸企画専門官（輸送担当）牧野新二郎【第1部】

運輸企画専門官（輸送担当）関口達也【第2部】

陸運技術専門官（保安担当）伊藤誠二【第3部】

＜第2回＞

月日：令和6年11月8日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：外国人特定技能制度と標準引越運送約款等について

【第1部】外国人特定技能制度について

【第2部】標準引越運送約款等の知識について

講師：公益社団法人全日本トラック協会

経営改善事業部長（役員待遇）星野治彦

輸送事業部長 土屋文昭

4 支部輸送相談員研修会

月日：令和7年2月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：相談業務に必要なコミュニケーション

講師：株式会社接遇コミュニケーション 代表取締役 能勢みゆき

5 初任運転者特別講習（本部）

月日：＜第1回＞令和6年4月12日・13日

＜第2回＞令和6年5月31日・6月1日

＜第3回＞令和6年8月2日・3日

＜第4回＞令和6年10月4日・5日

＜第5回＞令和6年12月6日・7日

＜第6回＞令和7年1月24日・25日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：初任運転者に対する特別な指導

講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

6 初任運転者特別講習（多摩）

月日：＜第1回＞令和6年4月10日

＜第2回＞令和6年5月23日

＜第3回＞令和6年7月16日

＜第4回＞令和6年9月4日

＜第5回＞令和6年11月8日

＜第6回＞令和7年1月27日

場所：三多摩自動車会館

内容：初任運転者に対する特別な指導

講師：ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社 小川勉 他

7 運行管理者試験事前講習会

月日：＜第1回＞令和6年7月13日

＜第2回＞令和6年7月20日

＜第3回＞令和7年2月1日

＜第4回＞令和7年2月8日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：運行管理者試験に係る基礎講習及び模擬試験

講師：NX総合研究所 渡邊康二

WINGジャパン 山田信孝

8 応急救護教育

月日：＜第1回＞令和6年10月24日

＜第2回＞令和6年10月25日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：普通救命講習（各日午前・午後の計4回開催）
講師：公益財団法人東京防災救急協会

9 事故防止セミナー

＜第1回＞

月日：令和6年9月27日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係る研修会
1 トレーラのより安全な使用について（火災防止と車輪脱落防止）
2 新たな特殊車両通行制度である「特殊車両通行確認制度」の施行、トレーラに係わる最新の関係法令改正内容の紹介とトレーラ輸送による輸送効率向上について
3 実車実験動画で見るトレーラの横転抑制装置の有効性
講師：一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会サービス委員会 酒巻徹
一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会業務委員会 梶ヶ谷剛

＜第2回＞

月日：令和6年10月5日（午前・午後の計2回開催）
場所：東京運輸支局 打刻上屋
内容：大型車の車輪脱落事故防止研修会
1 車輪脱輪事故防止について（座学）
2 実技
講師：東京運輸支局 検査整備保安担当
ブリヂストンタイヤソリューションジャパン株式会社

＜第3回＞

月日：令和6年11月11日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：陸運事業者のための安全マネジメント研修
1 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の概要説明
2 「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の一体化運用方法について
3 リスクアセスメントについて
講師：陸上貨物運送事業労働災害防止協会 安全管理士 大下晃

＜第40回＞

月日：令和6年12月13日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：プラン2025目標達成 フルセミナー～削減目標達成への取り組み～
1 事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策
2 グループディスカッション
講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 福田雅之

10 「標準的な運賃」活用セミナー

月日：令和6年11月22日
場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）
内容：1 新しい「標準的な運賃」告示（令和6年3月告示）の概要
2 新しい「標準的な運賃」の活用
（1）物価高、燃料高、人材不足を反映した運賃・料金の設計
（2）荷主との運賃交渉
3 新・標準貨物自動車運送約款について

講師：日本PMIコンサルティング株式会社 代表取締役 小坂真弘

11 労務（労災防止）講習会

月日：①令和7年2月3日
②令和7年2月4日
③令和7年2月6日
④令和7年2月7日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 なくそう労災事故（陸上貨物運送事業労働災害防止協会）

講師：陸災防本部安全管理士 堀野弘志（①）

陸災防東京都支部会陸運災防指導員 杉浦純（②・③・④）

2 労務管理の実務について

講師：社会保険労務士（東ト協労務相談員）高橋眞幸（①・②）

社会保険労務士（東ト協労務相談員）小林弘和（③・④）

12 健康管理セミナー

月日：令和6年9月25日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1 「定期健康診断の有効活用と健康経営への活かし方」

2 「睡眠時無呼吸症候群（SAS）対策の基本的知識」

3 「高齢ドライバーと運転業務」

講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）保健師 安島なつき

NPO法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）副理事長 作本貞子

13 過労死等防止対策セミナー

月日：令和6年10月22日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：1 過労死等と健康起因事故の現状と国の動向、生活習慣の改善（座学）

2 トラックドライバーの生活習慣改善方法を考える（グループワーク）

3 健康チェックシートの使用方法と解説（個人ワーク・座学）

4 健康管理の取り組み確認について（グループワーク）

5 健康管理の取り組み状況 資料集の解説（座学）

講師：SOMPOリスクマネジメント株式会社 モビリティコンサルティング部 蒲生めぐみ

14 定期健康診断フォローアップセミナー

月日：令和7年2月17日

場所：東ト総合会館 6階研修室（Web併用）

内容：健康診断結果に基づいた従業員の健康管理について

講師：長濱産業医事務所合同会社 産業医 長濱さつ絵

15 「グリーン・エコプロジェクト」セミナー

月日：令和6年4月8日～12日、16日、17日（7日間）

5月14日～17日（4日間）

6月10日～13日（4日間）

7月8日～12日（5日間）

8月19日～23日（5日間）

9月17日～20日（4日間）

10月15日～18日、21日（5日間）

11月11日～15日（5日間）

12月10日～13日（4日間）

令和7年1月14日～17日、20日、21日（6日間）

2月12日～14日、17日、18日（6日間）

3月10日～13日（4日間）

（計59日間開催）

場所：東ト総合会館 4階セミナールーム（Web併用）

内容：第1回セミナー（計10回）「グリーン・エコプロジェクトスタートセミナー」

第2回セミナー（計12回）「燃費データの活用方法」

第3回セミナー（計10回）「ドライバーの意識を変えるエコドライブ活動」

第4回セミナー（計11回）「事故低減に向けて」

第5回セミナー（計11回）「セミナー総括」

継続セミナー（計100回）

（総合計：154回）

16 「グリーン・エコプロジェクト」令和6年度グリーン・エコプロジェクト表彰式

月日：令和7年1月14日

場所：東ト総合会館 4階会議室（Web併用）

内容：1 令和6年度グリーン・エコプロジェクト表彰式

（1）グリーン・エコプロジェクト「環境委員長賞」表彰

（2）グリーン・エコプロジェクト「トップランナー賞」表彰

2 受賞者代表挨拶及び記念撮影

3 受賞各社の取組紹介について

4 東京都の環境改善事業について

17 「グリーン・エコプロジェクト」における「東京都貨物輸送評価制度」説明会

月日：令和6年4月15日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 「東京都貨物輸送評価制度」について

2 グリーン・エコプロジェクト参加事業者へのサポートについて

18 「東京都貨物輸送評価制度」及び東ト協「グリーン・エコプロジェクト」説明会

月日：令和6年4月19日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 「東京都貨物輸送評価制度」について

2 グリーン・エコプロジェクトについて

19 「環境対応支援策」及び「東京都貨物輸送評価制度」説明会

月日：令和6年4月23日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 東京都「環境対応支援策」について

2 東ト協「環境対応支援策」について

3 東京都「貨物輸送評価制度」について

20 次世代トラックの普及促進に向けたEV（電気）トラック説明会

月日：令和6年11月28日

場所：東ト総合会館 7階大会議室（Web併用）

内容：1 EV（電気）トラックについて

①いすゞ自動車首都圏株式会社 ソリューション営業部CN推進課 児玉涼

②南関東日野自動車株式会社 営業企画部販売支援グループ 湯浅徹

③三菱ふそうトラック・バス株式会社 南関東・甲信ふそう 営業部新車営業

e キャンター拡販推進担当 小沢靖

- 2 東京都の補助制度（EVバス・EVトラック導入促進事業）について
東京都 産業労働局 産業・エネルギー政策部 事業者エネルギー推進課
統括課長代理（ZEV 推進総括担当） 折原岳朗

21 「グリーン・エコプロジェクト」参加促進支部説明会

<千代田支部>

月日：令和7年1月16日

場所：ホテル メトロポリタン・エドモント「波光」（はこう）

内容：1 ～グリーン・エコプロジェクト～「企業価値向上につながる環境と安全の取組み」
2 「東京都貨物輸送評価制度」の概要について

22 経営者セミナー

<第1回>

月日：令和6年12月4日

場所：東ト総合会館 6階研修室

内容：サステナブル経営を推進するための手法

講師：株式会社サステナブルチャレンジ 金築俊明

<第2回>

月日：令和7年3月19日

場所：東ト総合会館 4階会議室

内容：特定技能外国人ドライバー採用解説

講師：TDG ホールディングスグループ 加藤光一

23 中堅社員強化プログラム研修会

月日：令和7年3月17日

場所：東ト総合会館 6階研修室

内容：リーダーシップについて

講師：株式会社サステナブルチャレンジ 金築俊明

24 パソコンセミナー

月日：令和6年10月28日～11月1日

場所：東ト総合会館 6階研修室

内容：1 Excel 初級・中級について
2 PowerPoint 初級・中級について
3 ChatGPT について

講師：日本ナレッジ株式会社 三田誠子

25 ロジスティクス研究会・青年部・女性部合同セミナー

月日：令和7年2月12日

場所：明治記念館

内容：1 国土交通省におけるジェンダー主流化の取組みについて
2 物流の2024年問題への取組みについて

講師：国土交通省関東運輸局長 藤田礼子

26 ロジスティクス研究会研修会

月日：令和6年10月7日

場所：東ト総合会館 7階大会議室

内容：ドライバー賃上げのために、新総理は何をすべきかについて

講師：京都大学大学院工学研究科教授 藤井聡

27 ロジスティクス研究会海外研修

月日：令和7年2月6～8日
場所：グアム
内容：物流倉庫などを見学

28 青年部研修会

<第1回>

月日：令和6年10月19日
場所：石川県輪島市
内容：能登半島地震被災地視察

<第2回>

月日：令和6年12月11日
場所：東武レバントホテル
内容：社長の仕事とは何か
講師：古田土会計事務所 古田土満

29 全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会

月日：令和6年6月28日
場所：浅草ビューホテル
内容：人材育成について
講師：武蔵野大学アントレプレナーシップ学部長 伊藤羊一

30 関東トラック協会青年部会研修見学会

月日：令和6年11月1日
場所：株式会社ボルテックスセイグン
内容：物流の自動化の取組について
講師：株式会社ボルテックスセイグン 代表取締役 武井宏

31 全日本トラック協会青年部会全国大会

月日：令和7年2月14日
場所：京王プラザホテル
内容：AI時代の戦略的モードチェンジのすすめ
講師：藤原和博

32 女性経営者物流セミナー

月日：令和6年6月6日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：1 物流の適正化に向けた取組について
講師 国土交通省関東運輸局自動車交通部貨物課
課長 杉田美千代
課長補佐 西田剛士
専門官 大島慎矢
2 トラック運送事業における事故防止について
講師 国土交通省関東運輸局自動車技術安全部保安・環境課
自動車事故調査分析官 中島雄太

33 交通安全研修会

月日：令和6年9月4日
場所：東ト総合会館 7階大会議室
内容：道路交通法改正・交通事故防止対策について

講師：警視庁交通部管理官 川嶋泰雄

34 全日本トラック協会女性部会全国研修会

月日：令和6年9月13日

場所：京王プラザホテル

内容：2024年問題解決に向けたトラックGメンの活動状況について

講師：中国運輸局自動車交通部貨物課長 田中幸久

35 全日本トラック協会関東ブロック女性協議会研修会

月日：令和6年11月22日

場所：水戸プラザホテル

内容：2024年問題の現状と課題について

講師：立教大学経済学部教授 首藤若菜

36 関東ブロック適正化事業指導員研修会

月日：令和6年10月18日

場所：ホテルレイクビュー水戸

内容：1 貨物輸送をめぐる諸情勢について

講師：国土交通省物流・自動車局貨物流通事業課トラック事業適正化対策室
課長補佐 溝江敬介

2 令和6年度適正化事業の推進について

講師：公益社団法人全日本トラック協会 適正化事業部 柳川智則

3 分科会討議

4 全体会議

1 鉄鋼専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年5月14日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告並びに収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 役員の一部変更について
4 規約の一部改正について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和6年4月10日

場所：東ト総合会館

議題：通常総会について

<第2回>

月日：令和6年9月11日

場所：東ト総合会館

議題：令和6年度活動計画について

(3) 安全環境委員会

<第1回>

月日：令和6年7月24日

場所：東ト総合会館

議題：トレーラの安全対策フォーラムについて

<第2回>

月日：令和6年8月20日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 健康起因事故防止研修会について

<第3回>

月日：令和6年9月24日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 新年賀詞交歓会について
3 健康起因事故防止研修会について

<第4回>

月日：令和6年10月23日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて
2 新年賀詞交歓会について
3 健康起因事故防止研修会について

<第5回>

月日：令和6年12月13日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 トレーラの安全対策フォーラムについて

2 新年賀詞交歓会について

<第6回>

月日：令和7年2月3日

場所：東ト総合会館

議題：トレーラの安全対策フォーラムについて

(4) トレーラの安全対策フォーラム

月日：令和7年2月18日

場所：東ト総合会館

- 内容：1 改正物流法の施行に向けた検討状況
講師：国土交通省 関東運輸局 交通政策部 環境・物流課
課長補佐 林昌宏
- 2 物流の適正化に向けた取組
講師：国土交通省 関東運輸局 自動車交通部 貨物課
課長補佐 西田剛士
- 3 トラック運送事業における事故防止について
講師：国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部 保安・環境課
課長補佐 黒崎光太郎
- 4 健康経営と働きやすい職場作りを通じた安全の向上
発表者：富士興業株式会社 陸運部輸送課長 笹田勝治
- 5 スイングバイ・Well-being 経営～DX×コミュニケーションを原動力に、
従業員の Well-being 実現と企業価値の向上に挑戦～
発表者：株式会社彦新 代表取締役社長 彦田敬輔
トヨタ・コニック・アルファ株式会社
プロジェクトマネージャー 西間木洋暢

(5) 新年賀詞交歓会

月日：令和7年1月20日

場所：KKRホテル東京

(6) 健康起因事故防止研修会

月日：令和6年11月12日

場所：東ト総合会館

内容：飲酒運転防止対策から考えるアルコールとの上手な付き合い方

講師：NPO法人ヘルスケアネットワーク 副理事長 作本貞子

(7) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 通常総会

月日：令和6年7月18日

場所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

- 議題：1 令和5年度事業報告について
2 役員の一部改選について
3 令和6年度事業計画について
4 次年度の通常総会の開催地について
5 講演
我が国の物流の革新に向けた取組みの動向
講師：国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課
トラック事業適正化対策室長 佐藤和義

(8) 全日本トラック協会 鉄鋼部会 正副部会長会議

月日：令和6年4月25日

場所：全ト総合会館

議題：1 総会に提出する議案について
2 総会の開催概要について

(9) 全日本トラック協会 3部会（鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁）合同ワーキンググループ

月日：令和6年10月30日

場所：全ト総合会館

議題：特殊車両の通行に関する要望内容の整理について

(10) 全日本トラック協会 3部会（鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁）による特殊車両通行制度に関する要望

月日：令和6年12月24日

場所：国土交通省

内容：上記3部会の部会長から、国土交通省の山本道路局長へ要望書を提出

(11) 日本鉄鋼連盟 製品物流小委員会

<第1回>

月日：令和6年4月17日

<第2回>

月日：令和6年5月28日

<第3回>

月日：令和6年7月3日

<第4回>

月日：令和6年8月7日

<第5回>

月日：令和6年9月13日

<第6回>

月日：令和6年10月24日

<第7回>

月日：令和6年11月26日

<第8回>

月日：令和6年12月20日

<第9回>

月日：令和7年1月21日

<第10回>

月日：令和7年2月25日

<第11回>

月日：令和7年3月24日

※各回において、トラック協会からの情報提供・報告のほか、2024年問題への対応等についてがテーマとなった。（いずれも鉄鋼会館にて開催）

2 木材専門部会

(1) 通常総会

月日：令和7年3月18日

場所：ホテルイースト21東京

議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度収支予算について
3 今後の部会継続について

4 任期満了に伴う役員改選について

3 ダンプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月10日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 規約の一部改正について

(2) 全体会議

<第1回>

月日：令和6年4月24日

場所：東ト総合会館

議題：通常総会について

<第2回>

月日：令和6年12月9日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 今後の活動方針について
2 各事業者の近況・諸問題について

(3) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 通常総会

月日：令和6年9月4日

場所：札幌パークホテル

- 議題：1 令和5年度事業報告について
2 役員の一部変更について
3 令和6年度事業計画について
4 次年度の総会開催地について
5 講演
我が国の物流の革新に向けた取組みの動向
講師：国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課
トラック事業適正化対策室長 佐藤和義

(4) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和6年7月12日

場所：全ト総合会館

- 議題：1 総会に提出する議案について
2 総会の開催概要について
3 令和6年度の要望活動について
4 ワーキンググループの設置期間延長について

<第2回>

月日：令和6年9月4日

場所：札幌パークホテル

- 議題：1 総会の運営について
2 意見交換

<第3回>

月日：令和7年3月10日

場所：全ト総合会館

議題：ダンプトラック輸送に関わる諸課題について

(5) 全日本トラック協会 各トラック協会ダンプトラック部会長会議

月日：令和7年3月10日

場所：全ト総合会館

議題：1 ダンプトラック輸送に関わる諸課題について

2 講演

我が国の物流の革新に向けた取組みについて

講師：国土交通省 物流・自動車局

貨物流通事業課長 三輪田優子

(6) 全日本トラック協会 ダンプトラック部会 ワーキンググループ

月日：令和7年2月5日

場所：全ト総合会館

議題：今後のワーキンググループの進め方について

4 生コン専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月20日

場所：東ト総合会館

議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について

2 令和6年度事業計画及び収支予算について

(2) 全日本トラック協会 生コンクリート輸送部会 正副部会長会議

月日：令和6年9月18日

場所：札幌パークホテル

議題：総会提出議案について

(3) 全日本トラック協会 生コンクリート輸送部会 総会

月日：令和6年9月18日

場所：札幌パークホテル

議題：1 令和5年度事業報告について

2 役員の変更について

3 生コンクリート輸送部会規則の一部改定について

4 ワーキンググループ設置要領について

5 令和6年度事業計画について

6 令和7年度総会について

(4) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会 合同研修会

月日：令和7年3月13日

場所：東ト総合会館

内容：1 ドライバーの“やる気”を引き出す2024年問題へ対応する
「運行形態別給与」について

保険サービスシステム社会保険労務士法人

社会保険労務士・中小企業診断士 高橋 聡

2 物流改正法について

(公社) 全日本トラック協会 企画部長 金子貴史

5 都庁・区役所専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年7月2日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について

(2) 役員会

月日：令和6年4月23日

場所：東ト総合会館

議題：令和6年度通常総会について

(3) 意見交換会

月日：令和6年12月5日

場所：東ト総合会館

議題：都庁・区役所発注の輸送業界における情報交換

6 重量品専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年5月16日

場所：日光 千姫物語

- 議題：1 令和5年度事業報告並びに収支決算について
2 委員の一部変更について
3 部会規約の一部変更について
4 令和6年度事業計画及び収支予算について

(2) 委員会

<第1回>

月日：令和6年4月8日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 令和5年度事業報告並びに収支決算について
2 委員の一部変更について
3 部会規約の一部変更について
4 令和6年度事業計画及び収支予算について

<第2回>

月日：令和6年9月19日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

- 議題：1 令和6年度経営者研修会、春秋会について
2 令和6年度迅速化（トラック）ワーキンググループについて
3 令和6年度全ト協3部会合同ワーキンググループについて
4 令和7年度重量品専門部会総会について

(3) 監査

月日：令和6年4月8日

場所：東ト総合会館 6階 中会議室

内容：令和5年度の会計監査について

(4) 経営者研修会

月日：令和6年11月8日

場所：箱根湯本「湯本富士屋ホテル」

内容：1 講演

内容：A-COM～トレーラー向け巻き込み警報カメラシステム

講師：elpis(株) 東京本社 営業部 部長 村田典義

2 情報、意見交換

(5) 全日本トラック協会 令和6年度重量部会総会

月日：令和6年6月17日

場所：札幌パークホテル

議題：1 令和5年度事業報告について

2 令和6年度事業計画について

3 令和7年度通常総会の開催地について

(6) 全日本トラック協会 令和6年度重量部会 正副部会長会議

月日：令和6年6月17日

場所：札幌パークホテル

議題：1 令和6年度重量部会総会の運営方について

2 次年度の部会総会、今年度各研修会について

(7) 全日本トラック協会 令和6年度重量部会常任委員会

月日：令和6年4月16日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web 併用)

議題：1 令和5年度事業報告(案)について

2 令和6年度事業計画(案)について

3 令和7年度通常総会の開催地について

(8) 全日本トラック協会 重量部会 実務担当者研修会

月日：令和6年11月26日

場所：全ト総合会館 3階 全ト協ホール (Web 併用)

内容：特殊車両通行制度について

講師：中日本高速道路(株) (NEXCO 中日本) 保全企画本部 交通課 担当部長 仲西悟

(9) 全日本トラック協会 重量部会 経営者研修会

月日：令和7年2月6日

場所：ロワジールホテル那覇

内容：トラック運送事業者のための人材確保について

講師：(株)コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬

(10) 全日本トラック協会 3部会(鉄鋼、重量、鉄骨・橋梁) 合同ワーキンググループ

月日：令和6年10月30日

場所：全ト総合会館 3階 「全ト協ホール」

議題：1 特殊車両通行許可及び基準緩和と自動車認定に関する要望の進捗状況について

2 令和6年度要望内容について

7 タンクトラック専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年7月29日

場所：東武ホテルレバント東京

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 規約の一部改正について

(2) 委員会（役員会）

月日：令和6年4月25日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 委員の交代について
2 令和6年度通常総会について

(3) 研修会

月日：令和6年7月29日

場所：東武ホテルレバント東京

内容：2024年問題を受けて、労働基準監督署対応について

講師：社会保険労務士法人NACマネジメント研究所 代表社員 小林弘和

(4) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 総会

月日：令和6年8月26日

場所：札幌パークホテル

- 議題：1 令和5年度事業報告について
2 役員の変更について
3 部会規則の一部改定について
4 令和6年度事業計画について
5 次年度の総会開催地について

(5) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 正副部会長会議

月日：令和6年6月24日（書面審議）

- 議題：1 総会に提出する議案について
2 今年度の総会開催案について

月日：令和6年10月28日

場所：全日本トラック総合会館

議題：ワーキンググループの設置について

(6) 全日本トラック協会 タンクトラック・高圧ガス部会 ワーキンググループ

<第1回>

月日：令和6年11月12日

場所：全日本トラック総合会館

<第2回>

月日：令和7年1月27日

場所：全日本トラック総合会館

※各回において、石油輸送にかかる荷卸し時相互立会いの推進に関する有効な方策の検討が行われた。

8 食糧専門部会

(1) 麦・粉委員会

<第1回>

月日：令和6年7月8日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度正副委員長の選任について
3 令和6年度収支予算について
4 令和6年度の取組について

<第2回>

- 月日：令和7年3月7日
場所：東ト総合会館
議題：麦・粉輸送業界を取り巻く諸課題について
(各社の近況や意見交換等)

(2) 砂糖委員会

- 月日：令和6年11月15日
場所：東ト総合会館 6階 中会議室
議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算の承認について
2 令和6年度収支予算の決定について
3 関東運輸局提出 砂糖委員会 現状と課題(案)について

9 セメント専門部会

(1) 通常総会

- 月日：令和6年5月13日
場所：東ト総合会館
議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について

(2) 全日本トラック協会 セメント部会 総会

- 月日：令和6年7月19日
場所：全ト総合会館
議題：1 令和5年度事業報告について
2 役員の変更について
3 セメント部会規則の一部改定について
4 セメント部会ワーキンググループ設置要領について
5 令和6年度事業計画について
6 令和7年度総会の開催地について

(3) 全日本トラック協会 セメント部会 正副部会長会議

- 月日：令和6年7月19日
場所：全ト総合会館
議題：総会提出議案について

(4) 全日本トラック協会 セメント部会・生コンクリート輸送部会 合同研修会

- 月日：令和7年3月13日
場所：東ト総合会館
内容：1 ドライバーの“やる気”を引き出す2024年問題へ対応する
「運行形態別給与」について
保険サービスシステム社会保険労務士法人
社会保険労務士・中小企業診断士 高橋 聡
2 物流改正法について
公益社団法人全日本トラック協会 企画部長 金子貴史

10 食料・酒類飲料専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月24日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算（案）について
2 令和6年度事業計画及び収支予算（案）について

(2) 役員会

月日：令和6年4月15日

場所：東ト総合会館（Web併用）

- 議題：1 令和6年度通常総会について
2 総会終了後の研修会について

(3) 研修会

月日：令和6年6月24日

場所：東ト総合会館（Web併用）

内容：物流の2024問題への対応について

講師：(公社)全日本トラック協会 企画部 次長 吉田将一

(4) 全日本トラック協会 食料品部会 通常総会（第45回）

月日：令和6年8月1日

場所：城山ホテル鹿児島

- 議題：1 令和5年度事業報告（案）について
2 部会規則の一部改定（案）について
3 ワーキンググループ設置要領（案）について
4 役員の一部改選（案）について
5 令和6年度事業計画（案）について
6 令和7年度第46回食料品部会総会の開催地について

(5) 全日本トラック協会 食料品部会 研修会

月日：令和7年3月17日

場所：全ト総合会館

内容：1 物流革新に向けた取組みの動向

講師：国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課長 三輪田優子

2 当社の食料品輸送について

講師：F-LINE 株式会社 専務執行役員 藤原丈二

3 当社の食料品輸送について

講師：株式会社松尾総業運輸 代表取締役 松尾康平

11 取扱事業・積合専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年7月11日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 役員の一部変更について
4. 研修会
運送業界のDX化について

講師：株式会社ライナロジクス 代表取締役 朴成浩

(2) 役員会

月日：令和6年5月15日
場所：東ト総合会館
議題：1 令和6年度通常総会について
2 研修会について

(3) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会 総会

月日：令和6年7月23日
場所：ホテル日航大分オアシスタワー
議題：1 令和5年度事業報告について
2 令和6年度事業計画について
3 次回総会の開催地について

(4) 全日本トラック協会 利用運送・積合部会 研修会及び意見交換会

月日：令和7年3月18日
場所：全ト総合会館
内容：1 研修会
最新の物流政策動向について
公益社団法人全日本トラック協会 役員待遇企画部長 金子貴史
2 意見交換会
利用運送・積合輸送の現状について

12 出版・印刷・製本・取次専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月28日
場所：東武ホテルレバント東京
議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和6年4月12日
場所：東ト総合会館
議題：1 役員の交代について
2 令和6年度通常総会について
3 出版物流業界の現況と対策について

<第2回>

月日：令和6年9月10日
場所：東ト総合会館
議題：1 新部会員（委員）の加入について
2 出版物流業界の現況と対策について
3 出版物関係輸送懇談会について

(3) 出版物関係輸送懇談会

月日：令和6年10月29日
場所：東ト総合会館

内容：各業界が考える今後の出版物輸送について

(4) 日本雑誌協会との懇親会

月日：令和6年8月5日

場所：出版クラブビル

13 紙・パルプ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年7月5日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員の改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和6年4月9日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 任期満了に伴う役員の改選について

<第2回>

月日：令和6年9月25日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 荷主団体との合同研修会について
2 東京洋紙代理店会との打合せについて
3 自主荷役について

<第3回>

月日：令和6年11月7日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 荷主団体との合同研修会について
2 自主荷役について

(3) 荷主団体との合同研修会

月日：令和6年11月27日

場所：東ト総合会館

内容：今後も紙物流を継続するためには～紙業界全体で見直していく必要がある商習慣～

(4) 東京洋紙代理店会によるリードタイム改善に向けての進捗状況に関する説明会

月日：令和6年5月27日

場所：東ト総合会館

(5) 東京洋紙代理店会との情報交換会

月日：令和6年7月12日

場所：東ト総合会館

(6) 東京洋紙代理店会による「自主荷役改善活動」経過報告会

<第1回>

月日：令和6年9月30日

場所：東ト総合会館

<第2回>

月日：令和6年11月18日

場所：東ト総合会館

(7) 東京洋紙代理店会への「自主荷役に関する調査」結果報告会

月日：令和7年2月27日

場所：東ト総合会館

14 生鮮食料品専門部会

豊洲市場での輸送に関する諸課題への取組や各種情報共有等について、東京都中央卸売市場輸送協会と一体となって実施。

15 海上コンテナ専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月4日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 役員の一部改選について

(2) 役員会

<第1回>

月日：令和6年5月15日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 令和6年度通常総会について
2 業務委員会からの報告

<第2回>

月日：令和6年7月17日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 大井5号コンテナターミナルの混雑について
2 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について
3 業務委員会からの報告

<第3回>

月日：令和6年9月18日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について
2 業務委員会からの報告

<第4回>

月日：令和6年11月20日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 東京港ポータルサイト上での東京港混雑状況の開示等について
2 東京港埠頭等における事故防止の徹底について
3 大井7号ターミナル入口近くのガードレール（道路の封鎖）について
4 大井車両待機場のオープン時間について
5 東京都・東京港埠頭(株)による「見える化事業」と部会で行っている「待機時間調査」について
6 業務委員会からの報告

7 事務局からのお願い事項について

<第5回>

月日：令和7年1月22日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 ヒアリング調査に関する協力依頼について
((一財)運輸総合研究所より)
- 2 大井5号コンテナターミナルについて
- 3 業務委員会からの報告
- 4 待機時間料について

<第6回>

月日：令和7年3月19日

場所：大井7号コンテナターミナル

- 議題：1 業務委員、部会員からのご意見について
- 2 COMPASについて
- 3 大井5号コンテナターミナルについて
- 4 東京港全体について
- 5 業務委員会からの報告
- 6 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について

(3) 業務委員会

<第1回>

月日：令和6年4月11日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 大井5号コンテナターミナルの混雑について
- 2 検討委員会からの報告
- 3 バンプールの降ろし取りについて
- 4 今後の業務委員会の運営方法について
- 5 ONEジャパンの安全キャンペーンについて

<第2回>

月日：令和6年5月9日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 検討委員会からの報告
- 2 大井5号コンテナターミナルについて
- 3 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について
- 4 待機時間料について

<第3回>

月日：令和6年6月13日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 新委員就任の報告
- 2 全ト協海上コンテナ部会によるコンテナターミナルに関する
実態調査の協力依頼について
- 3 検討委員会からの報告
- 4 大井ふ頭で発生した死亡事故について
- 5 ONEジャパンの安全キャンペーンについて
- 6 大井7号ターミナル入口近くのガードレール（道路の封鎖）について
- 7 大井車両待機場のオープン時間について
- 8 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について

<第4回>

月日：令和6年9月12日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 青海公共コンテナターミナルについて
2 関東運輸局（トラックGメン）との意見交換について
3 東京都・東京港埠頭(株)による「見える化事業」について
4 ONE ジャパン・安全キャンペーンについて
5 検討委員会からの報告
6 ゲートオープン延長依頼について
7 長時間荷待ちが発生した場合の証明について
8 シャーシプールに停めている車両への嫌がらせ行為について

＜第5回＞

月日：令和6年10月10日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 ONE ジャパン・安全キャンペーンについて
2 大井東VPにおけるの当日現場での返却先変更指示について
3 大井7号コンテナターミナル入口近くの、ガードレール（道路の封鎖）について
4 検討委員会からの報告
5 東京港内の道路沿いの草木について
6 CONPAS 予約制事業について

＜第6回＞

月日：令和6年11月14日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 東京港内の道路沿いの草木について
2 検討委員会からの報告
3 大井7号コンテナターミナル入口近くの、ガードレール（道路の封鎖）について
4 東京埠頭(株)からの連絡事項（事故防止の注意喚起、東京港ポータルサイトのリニューアルについて）
5 ゲートオープン延長依頼について

＜第7回＞

月日：令和7年1月16日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 大井5号コンテナターミナルについて
2 見える化事業について

＜第8回＞

月日：令和7年2月13日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 大井5号コンテナターミナルについて
2 CONPAS について
3 検討委員会からの報告
4 見える化事業について
5 今後の執行委員長について

＜第9回＞

月日：令和7年3月13日

場所：大井4号コンテナターミナル

- 議題：1 検討委員会からの報告
2 CONPAS について

（4）（一財）運輸総合研究所との意見交換

月日：令和6年5月31日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：海上コンテナ輸送の現状と課題について

(5) 東京港埠頭（株）との意見交換

月日：令和6年7月5日

方法：メールによるヒアリング及び意見交換

議題：大井5号コンテナターミナルの混雑対策について

(6) 関東運輸局との意見交換

<第1回>

月日：令和6年8月28日

場所：東ト総合会館

議題：東京港の混雑問題をはじめ、海上コンテナ輸送業界を取り巻く諸課題について

<第2回>

月日：令和7年3月24日

場所：東ト総合会館

議題：1 トラックGメンの是正指導について
2 東京港の諸課題について

(7) 東京都港湾局との意見交換

<第1回>

月日：令和6年7月19日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：コンテナ搬出入の予約制やオフピーク搬出入モデル事業等、東京都の取組について

<第2回>

月日：令和6年9月25日

場所：日本コンテナ輸送（株）

議題：第二航路海底トンネル（下り線）長寿命化工事について

<第3回>

月日：令和6年10月25日

場所：日本通運（株）

議題：東京港カーボンニュートラルポート形成計画について

(8) 大井5号コンテナターミナルとの意見交換

<第1回>

月日：令和6年4月5日

場所：大井5号ターミナル

議題：最近の混雑について

<第2回>

月日：令和6年5月29日

場所：大井5号ターミナル

議題：最近の混雑について

(9) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 総会

月日：令和6年7月4日

場所：ロイヤルパインズホテル浦和

議題：1 議案書について

2 パネルディスカッション

国際海上コンテナ輸送における2024年問題をどう乗り切るか

※東京からは、福岡前部長、小山業務委員がパネリストとして参加

(10) 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 正副部長及び各ト協海上コンテナ部会長合同会議

<第1回>

月日：令和6年5月28日

場所：ザ・プリンスさくらタワー東京

議題：1 総会に提出する議案について

2 総会の開催概要について

<第2回>

月日：令和6年7月4日

場所：ロイヤルパインズホテル浦和

議題：総会の運営方について

<第3回>

月日：令和7年2月25日

場所：ザ・プリンスさくらタワー東京

議題：1 令和6年度の活動状況等について

2 令和7年度上期の会議予定について

16 引越専門部会

(1) 通常総会

月日：令和6年6月3日

場所：東ト総合会館

議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について

2 令和6年度事業計画及び収支予算について

3 役員の一部変更について

4 説明会

運賠ナビゲーターについて

説明者：有限会社トータル保険サービス 代表取締役 川島久男

5 講演

引越繁忙期を終えて問題点と改善対策

講師：公益社団法人全日本トラック協会 輸送事業部長 土屋文昭

(2) 役員・二委員会合同会議

<第1回>

月日：令和6年4月23日

場所：東ト総合会館

議題：通常総会について

<第2回>

月日：令和6年10月29日

場所：東ト総合会館

議題：1 令和6年度研修会・意見交換会の開催、テーマ等について

2 引越事業者優良認定制度の周知活動について

<第3回>

月日：令和7年1月24日

場所：東ト総合会館

議題：1 引越事業者優良認定制度について

2 次期役員について

(3) 引越基本講習

<第1回>

月日：令和6年6月13日

場所：東ト総合会館

<第2回>

月日：令和6年10月9日

場所：東ト総合会館

※全ト協が実施している引越基本講習（東京会場）について、部会員に開催案内を周知し、参加を推進した。

(4) 引越管理者講習

<第1回>

月日：令和6年6月20日

場所：東ト総合会館

<第2回>

月日：令和6年7月16日

場所：東ト総合会館

<第3回>

月日：令和6年9月19日

場所：東ト総合会館

<第4回>

月日：令和6年10月16日

場所：東ト総合会館

<第5回>

月日：令和6年11月6日

場所：東ト総合会館

<第6回>

月日：令和7年1月14日

場所：東ト総合会館

※全ト協が実施している引越管理者講習（東京会場）について、部会員に開催案内を周知し、参加を推進した。

(5) 全日本トラック協会 引越部会 総会

月日：令和6年7月17日

場所：札幌パークホテル

- 議題：1 令和5年度事業報告
2 役員の変更について
3 引越部会規則の一部改定について
4 引越部会ワーキンググループ設置要領について
5 令和6年度事業計画について
6 次回の開催地について

(6) 全日本トラック協会 引越部会 正副部会長会議

<第1回>

月日：令和6年6月26日

場所：全ト協総合会館

- 議題：1 総会に提案する議案について
2 総会の開催案について

<第2回>

月日：令和6年12月13日

場所：全ト協総合会館

- 議題：1 引越繁忙期対策実施事項について
2 引越繁忙期カレンダーについて
3 引越繁忙期に関するアンケートについて

17 関東トラック協会 海上コンテナ部会

(1) 通常総会

月日：令和6年7月23日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 令和5年度事業報告及び収支決算について
2 令和6年度事業計画及び収支予算について
3 役員の一部改選について
4 栃木県の海コン部会からの要望書について

(2) 正副部長・監事合同会議

<第1回>

月日：令和6年5月22日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 見える化事業について
2 通常総会について
3 大井5号コンテナターミナルの混雑について

<第2回>

月日：令和6年12月19日

場所：東ト総合会館

- 議題：1 東京港ポータルサイト上での東京港混雑状況の開示について
2 東京港埠頭等における事故防止の徹底について
3 東京の海コン部会と関東運輸局（トラックGメン）による意見交換についての実施報告
4 来年の通常総会日程について

18 特殊車両通行許可制度及び基準緩和に関する研修会

月日：令和6年10月15日（Web開催）

内容：第1部 特殊車両通行許可制度について

講師：パシフィックコンサルタンツ株式会社 デジタルサービス事業本部
技術顧問 江田重之

第2部 基準緩和認定要領等について

講師：国土交通省関東運輸局自動車技術安全部技術課 深江智貴

会議室月別利用状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

会議室区分	利用者区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大会議室	会 員	17	13	17	18	6	10	19	15	6	15	16	10	162
	関係団体	1	1	3	0	1	1	1	2	1	0	4	2	17
	外 部	0	0	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	6
	小 計	18	14	20	18	7	11	23	19	7	16	20	12	185
中会議室	会 員	10	14	5	15	9	6	8	8	6	7	6	9	103
	関係団体	3	1	2	1	0	2	2	2	1	1	1	2	18
	外 部	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	小 計	13	15	8	17	9	8	10	10	7	8	7	12	124
小会議室	会 員	7	6	7	2	2	6	14	5	5	1	5	5	65
	関係団体	0	1	2	0	0	0	1	1	1	0	4	2	12
	外 部	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	6
	小 計	7	7	9	2	2	6	15	8	8	1	11	7	83
研 修 室	会 員	6	1	11	3	2	3	6	12	7	6	7	8	72
	関係団体	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	2	2	9
	外 部	2	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	6
	小 計	8	1	13	4	2	4	7	13	8	7	10	10	87
4F会議室	会 員	10	7	9	14	5	5	9	10	2	6	6	7	90
	関係団体	5	6	3	3	2	2	4	5	4	2	3	3	42
	外 部	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	6
	小 計	15	14	12	18	7	7	13	16	7	8	11	10	138
合 計	会 員	50	41	49	52	24	30	56	50	26	35	40	39	492
	関係団体	9	9	12	5	3	5	8	11	8	3	14	11	98
	外 部	2	1	1	2	0	1	4	5	3	2	5	1	27
総合計		61	51	62	59	27	36	68	66	37	40	59	51	617
対前年比（△は減）		9	0	0	△ 6	△ 4	△ 5	8	△ 10	7	△ 9	6	△ 10	△ 14

東ト協カードロッカー利用状況推移表

年 度		利用者	利用個数	増		減	
平成12年	3月	51	506	3社	18個	8社	22個
平成13年	3月	48	509	3社	29個	6社	26個
平成14年	3月	46	492	2社	15個	4社	32個
平成15年	3月	47	478	6社	16個	5社	30個
平成16年	3月	49	475	3社	14個	1社	17個
平成17年	3月	51	467	5社	6個	3社	14個
平成18年	3月	50	460	3社	13個	4社	20個
平成19年	3月	53	464	5社	14個	2社	10個
平成20年	3月	50	455	2社	7個	5社	16個
平成21年	3月	47	386	3社	14個	6社	83個
平成22年	3月	43	367	1社	9個	5社	28個
平成23年	3月	43	351	5社	15個	5社	31個
平成24年	3月	41	318	3社	5個	5社	38個
平成25年	3月	45	306	4社	9個	0社	21個
平成26年	3月	49	307	4社	14個	0社	13個
平成27年	3月	46	295	2社	3個	5社	15個
平成28年	3月	46	286	2社	5個	2社	14個
平成29年	3月	44	288	0社	12個	2社	10個
平成30年	3月	42	285	0社	5個	2社	8個
令和元年	3月	40	289	0社	10個	2社	6個
令和2年	3月	41	285	1社	3個	0社	7個
令和3年	3月	42	284	1社	2個	0社	3個
令和4年	3月	40	283	0社	1個	2社	2個
令和5年	3月	40	277	0社	1個	0社	7個
令和6年	3月	40	277	0社	1個	0社	7個
年 度		利用者	利用個数	増		減	
令和6年	4月	38	268	-	-	2社	9個
	5月	38	269	-	1個	-	-
	6月	38	269	-	-	-	-
	7月	38	269	-	-	-	-
	8月	38	268	-	-	-	1個
	9月	38	267	-	-	-	1個
	10月	38	268	-	1個	-	-
	11月	38	267	-	-	-	1個
	12月	38	267	-	-	-	-
令和7年	1月	38	266	-	-	-	1個
	2月	37	266	-	2個	1社	2個
	3月	37	266	-	-	-	-
計				0社	4個	3社	15個

※令和7年3月末現在利用者の内訳

会員30社 33個、代理店6社 224個、協会 9個

[付属資料8]

輸送相談業務件数

1 一般都民・利用者からの相談

		令和6年									令和7年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
本部扱い	引越	16	8	8	11	7	20	9	12	9	4	9	16	129
	小口貨物	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	苦情	1	1	2	0	1	2	0	1	0	0	0	0	8
	その他	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	4
	計	18	10	10	11	9	22	12	13	9	4	9	16	143
支部扱い	引越	26	15	24	27	25	14	18	31	18	19	84	60	361
	小口貨物	9	12	6	18	16	15	24	15	29	22	29	30	225
	苦情	0	1	0	0	1	0	3	0	1	0	0	0	6
	その他	25	16	24	28	26	26	33	27	23	31	30	25	314
	計	60	44	54	73	68	55	78	73	71	72	143	115	906
合計		78	54	64	84	77	77	90	86	80	76	152	131	1,049

2 会員事業者等からの相談

		令和6年									令和7年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
本部扱い	許可関係	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
	営業所・車庫関係	1	1	1	2	0	1	0	2	1	2	1	1	13
	増減車関係	3	0	1	3	3	1	0	2	0	1	3	1	18
	事業報告関係	2	1	0	3	1	1	0	2	2	1	1	2	16
	届出事項の変更	39	83	213	300	45	29	38	32	25	24	16	57	901
	その他	92	132	102	97	69	104	134	289	132	117	151	122	1,541
	計	137	218	318	405	118	136	172	327	161	146	172	183	2,493
支部扱い	許可関係	16	19	20	19	18	19	15	18	25	14	24	14	221
	営業所・車庫関係	13	17	16	20	19	19	19	15	13	11	12	17	191
	増減車関係	21	31	26	21	16	25	25	17	13	14	22	21	252
	事業報告関係	35	41	32	25	38	24	33	32	28	27	25	45	385
	届出事項の変更	144	333	615	270	131	113	94	110	94	119	70	77	2,170
	その他	1,671	1,318	1,449	1,292	1,427	1,282	1,587	1,533	1,292	1,532	1,427	1,220	17,030
	計	1,900	1,759	2,158	1,647	1,649	1,482	1,773	1,725	1,465	1,717	1,580	1,394	20,249
合計		2,037	1,977	2,476	2,052	1,767	1,618	1,945	2,052	1,626	1,863	1,752	1,577	22,742

令和7年度トラック関係施策に関する要望と税制改正大綱の主な内容

要望事項	税制改正大綱の内容
<p>●税制改正関連要望事項</p> <p>1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等</p> <p>(1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減</p> <p>(2) 自動車税における営自格差の拡充</p> <p>(3) 自動車重量税の道路特定財源化</p> <p>2. 中小企業投資促進税制の特例措置の延長</p>	<p><結果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自由民主党、公明党及び国民民主党の幹事長間で「いわゆるガソリンの暫定税率」は、廃止する。具体的な実施方法等については、引き続き関係者間で誠実に協議を進めることが合意された旨、大綱に記載された。 ・ 自動車関係諸税の見直しについては、日本の自動車戦略やインフラ整備の長期展望等を踏まえるとともに、「2050年カーボンニュートラル」目標の実現に積極的に貢献するものでなければならない。自動車関係諸税を負担する自動車ユーザーの理解にも資するよう、受益者負担・原因者負担といった課税の考え方や、これまでの沿革等を踏まえつつ、用途の明確化を図るとともに、受益と負担の対応関係を分かりやすく説明していく。その際、中長期的には、データの利活用による新たなモビリティサービスの発展等、自動車の枠を超えたモビリティ産業の発展に伴う経済的・社会的な受益者の広がりや保有から利用への移行等を踏まえるとの考え方を踏まえつつ、公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的な視点から、車体課税・燃料課税を含め総合的に検討し、見直しを行う」とされた。 ・ 車体課税については、取得時における負担軽減等課税のあり方を見直すとともに、自動車の重量及び環境性能に応じた保有時の公平・中立・簡素な税負担のあり方等について、関係者の意見を聴取しつつ検討し、令和8年度税制改正において結論を得るとされた。また、利用に応じた負担の適正化に向けた課税の枠組みについて、用途、執行・関係技術等を踏まえ検討し、課税の枠組みについて、令和8年度税制改正において結論を得るとされた。 ・ 自動車税における営自格差の見直しについては、言及されなかった。 ・ 自動車重量税の道路特定財源化については言及されなかった。 ・ 適用期限が2年延長された。

要望事項	令和6年度補正予算・令和7年度予算の内容
<p>3. 特例措置の延長</p> <p>(1) 自動車税環境性能割のASV(先進安全自動車)特例措置の延長</p> <p>(2) 中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長</p> <p>(3) 中小企業経営強化税制の特例措置の延長</p> <p>(4) 中小企業防災・減災投資促進税制の特例措置の延長 (特定事業継続力強化設備等の特別償却制度)</p> <p>4. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩行者検知機能付き衝突被害軽減制動制御装置を搭載した車両総重量 3.5t 超のトラック(新車)等の取得に係る自動車税(環境性能割)の特例措置を2年延長するとされた。 ・ 所得の金額が年 10 億円を超える事業年度について、所得の金額のうち年 800 万円以下の金額適用される税率を 17% (現行:15%) に引き上げる見直しを行った上で、適用期限が2年延長された。 ・ 適用要件を見直した上で、適用期限が2年延長された。 ・ 適用要件を見直した上で、適用期限が2年延長された。 ・ 固定資産税の軽減措置の適用については、言及されなかった。
<p>●道路関係要望事項</p> <p>1. 高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進</p> <p>2. 高速道路料金等の引下げ</p> <p>(1) 料金水準の引下げ(NEXCO3社)</p> <p>(2) 車種区分の検討におけるトラック輸送への十分な配慮</p> <p>(3) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充(NEXCO3社)</p> <p>(4) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定(NEXCO3社、首都高速、阪神高速)</p> <p>(5) 首都高速等における割引制度の拡充</p> <p>(6) 本四高速における割引制度の拡充</p> <p>(7) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金の実現</p> <p>(8) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設</p> <p>(9) その他(定額制料金制度の検討)</p> <p>3. 物流基盤の整備</p> <p>(1) 高速道路ネットワークの整備・充実</p> <p>①「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資</p> <p>② 暫定2車線区間の4車線化</p> <p>③ ミッシングリンクの解消</p> <p>④ 渋滞対策の推進</p> <p>⑤ ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進</p>	<p>令和6年度補正予算</p> <p>○令和6年度補正予算については、令和6年12月17日に成立した。</p> <p>①物流の革新や持続的成長に向けた中長期計画を踏まえた取組の推進(387億円)</p> <p>②自動車運送事業の各種申請手続オンライン化に伴う申請手続の最適化・効率化のための調査(2.19億円)</p> <p>③持続可能な物流を支える物流効率化実証事業(23億円) <経産省事業></p> <p>④物流革新に向けた取組の推進のうち持続可能な食品等流通緊急対策事業(30億円) <農水省事業></p> <p>⑤運輸業、海運業等における人材確保・育成等(12.7億円)</p> <p>⑥生産性向上や民間投資の誘発等に資する港湾機能の強化(143億円)</p> <p>⑦商用車等の電動化促進事業(400億円) <環境省・経産省連携事業></p> <p>⑧サステナブル倉庫モデル促進事業(48億円の内数) <環境省連携事業></p> <p>⑨高速道路料金の大口・多頻度割引の拡充措置の延長(78億円)</p> <p>⑩災害時における物流・人流の確保(2,494億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速な復旧・復興のための高規格道路の未整備区間の整備や4車線化等の推進、道路等の防災・減災対策の推進等 <p>⑪通学路等の交通安全対策の推進(202億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路の暫定2車線区間の4車線化等の推進等

要望事項	令和6年度補正予算・令和7年度予算の内容
<p>⑥下関北九州道路の早期実 (2)休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充 ①高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充 ②大型車駐車マスの幅の拡大 ③高速道路の一時退出を可能とする措置の拡充(NEXCO3社) ④シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実 ⑤中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進</p> <p>4. 特殊車両通行許可に係る諸課題の改善 (1)車両制限令違反点数制度の改善 (2)重要物流道路の特殊車両通行許可手続きを不要とする措置の拡大 (3)申請負担の軽減</p> <p>5. その他施策の推進 (1)高速道路料金等の運賃料金の確実な収受に向けた支援 (2)冬期における道路交通対策 (3)自然災害時の高速道路料金 (4)ETC2.0によるサービスの充実 (5)ETCコーポレートカードに係る保証額の減額 (6)ETCコーポレートカードの走行明細データ提供手数料無料化</p> <p>●予算・施策関係要望事項</p> <p>1. 物流革新に向けた政策パッケージへの対応にかかる支援 (1)商慣行の見直しに向けた支援 ①標準的な運賃・燃料サーチャージなど適正運賃収受・価格転嫁に向けた支援 ②改正物流効率化法及び貨物自動車運送事業法に基づく荷主・元請事業者に対する規制的措置や働きかけ等の推進 (2)物流の効率化に向けた支援 ①労働生産性の向上や労働環境改善に向けた支援 ②人材確保・人材育成に対する支援</p> <p>2. 燃料価格高騰への支援</p> <p>3. 環境・交通安全対策に係る支援 (1)環境対策及び省エネ対策のための支援 ①カーボンニュートラル実現に向けた支援 ②石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続 ③電気自動車等の普及に係る補助の継続</p>	<p>⑫効率的な物流ネットワークの早期整備・活用(621億円) ・三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、ダブル連結トラックによる省人化、SA・PA 駐車マス不足の解消等</p> <p>⑬地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備(1,974億円) ・地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートICの活用等</p> <p>⑭重点支援交付金の追加(1兆円) ・推奨事業メニュー(6,000億円)</p> <p>令和7年度予算 ○令和7年度予算については、下記の通り、令和7年3月31日に成立した。</p> <p>(○トラック運送事業関係) ①物流の革新や持続的成長に向けた中長期計画を踏まえた取組の推進(163億円) ②人手不足解消に向けた自動運転トラックによる幹線輸送実証事業(0.08億円) ③自動車運送業における外国人材の適正な受入環境の確保(0.47億円) ④自動車運送事業の安全対策事業(3.54億円) ⑤運輸部門の脱炭素化に向けた先進的システム社会実装促進事業(14.15億円)＜環境省・農水省連携事業＞ ⑥環境配慮型先進トラック・バス導入加速事業(33.02億円)＜環境省・経産省連携事業＞ ⑦トラック輸送における更なる省エネルギー化に向けた推進事業/新技術活用によるサプライチェーン全体輸送効率化・非化石エネルギー転換推進事業(62億円の内数)＜経産省事業＞ ⑧物流の革新に向けた取組の推進＜農水省事業＞ ・持続可能な食品等流通対策事業(1.2億円) ・食品流通拠点整備の推進(120億円の内数)</p>

要望事項	令和6年度補正予算・令和7年度予算の内容
<p>(2) 交通安全対策のための支援</p> <p>①ASV(先進安全自動車)関連機器の導入に対する補助の継続</p> <p>②デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続</p> <p>(3) 車両の電動化等に伴う車両総重量等の規制緩和</p> <p>4. 施策要望</p> <p>(1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し</p> <p>(2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)保険料の見直し</p> <p>(3) 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し</p> <p>(4) 能登半島地震の復興に係る支援</p>	<p>(○道路関係)</p> <p>①災害時における物流・人流の確保(4,103億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な復旧・復興のための高規格道路の未整備区間の整備や4車線化等の推進、道路等の防災・減災対策の推進等 <p>②通学路等の交通安全対策の推進(2,501億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路の暫定2車線区間の4車線化等の推進等 <p>③効率的な物流ネットワークの早期整備・活用(3,676億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、ダブル連結トラックによる省人化、SA・PA 駐車マ不足の解消等 <p>④地域・拠点の連携を促す道路ネットワークの整備(3,732億円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートICの活用等 <p>(○厚生労働省関係)</p> <p>①業務改善助成金(15億円)</p> <p>②人材開発支援助成金(訓練関係)(545億円の内数)</p> <p>③中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業(30億円)</p> <p>④働き方改革推進支援助成金(92億円)</p> <p>⑤両立支援等助成金(育児休業等支援コース他)(358億円)</p> <p>⑥両立支援等助成金(不妊治療及び女性の健康課題対応両立支援コース)(0.84億円)</p> <p>⑦民間企業における女性活躍促進事業(2.4億円)</p>

令和7年度東京都に対する特別要望と結果

要望事項	東京都の対応
<p>1 トラック運送事業の経営基盤確立対策</p> <p>当協会は、東京都運輸事業振興助成交付金を財源として、交通安全対策、環境対策、緊急輸送対策等、公共性を踏まえた取組みを展開しております。本年度の交付額は約9億2千4百万円で、昨年度に比べ増額していただきました。しかしながら、東京都や国の様々な環境対策が進捗し、都内給油所数の減少が進む中、交付額算定の根拠となる都内の軽油使用量が年々減少しているため、交付金額も長期的には減少していくことが想定されます。</p> <p>当協会では、トラック運送事業者の課題解決と強化のために、ドライバーファーストの視点に立った「物流の2024年問題」への対応に総力をあげているところであります。実際に、今年度から運転免許取得費用助成の対象拡大や定期健康診断受診費用助成の拡充など、ドライバー人材の確保や健康起因事故防止の強化などの取り組みを開始しました。</p> <p>しかしながら、交付金額の減少は、当協会が行っている事業を著しく停滞させ、健全なトラック運送業の発展に与える影響は甚大であります。</p> <p>については、引き続き「物流の2024年問題」をはじめ、多くの課題に対応していくうえでも、都内登録トラックの数や運送業務の活動拠点を確保するため、都心等給油所の数の維持を含めて、新たな施策の展開や関係団体等へのご指導をいただくとともに、来年度以降も、交付金額が本年度と同額以上になるようお取り計らいいただきたい。</p> <p>2 働き方改革、労働力不足など、物流の2024年問題への対応</p> <p>都内の運送事業者は、年々減少している上に、若年層の運転免許保有者の減少や他産業に比べて賃金水準が低い等によりドライバーの確保が困難な状況となっております。そうした状況を改善するため、引き続き、以下の取組みを強力に推進していただきたい。</p> <p>① IT機器導入への支援</p> <p>国は、すでに中小企業におけるICTシステム機器導入について支援を行っているところでありますが、業務の効率化をさらに進めるため、物流DXの推進に資する点呼支援機器(AIロボット等)やIT点呼システム等IT機器導入について、東京都においても産業政策の一環として都独自の支援策を創設していただきたい。</p>	<p>1</p> <p>引き続き、令和6年度予算においても都の要綱に基づき必要な予算措置を行っています。</p> <p>交付額については、「運輸事業の振興の助成に関する法律」及び同法施行規則に定められた算定式に、総務大臣が定める係数などを反映したのちに決定されます。</p> <p>また、新たな施策の展開として、物流の2024年問題に対する物流効率化に向け、今年度から荷さばきを目的とした貨物車駐車スペースの無償提供を行っています。</p> <p>令和7年度予算額 運輸事業振興助成交付金(他団体を含む交付総額) 967,551千円 (都市整備局)</p> <p>2 ①～②</p> <p>都内中小企業が更なる成長に向け、競争力の強化や成長産業分野での事業展開に必要な最新機械設備の導入に要する経費の一部を助成することで、次なる一步を踏み出す取組に対して支援を行っており、デジタル技術の活用によるDX推進や事業の省エネなどに取り組むために必要となる最新機械設備の導入に係る経費を支援しております。</p> <p>今後は、人材確保の課題に沿った支援内容を業界団体の要望や状況に応じてカスタマイズして提供し中小企業を支援するほか、各業界特有の課題解決に向けた自主的な取組に対し、費用の一部を補助する「業界別人材確保強化事業」を実施するとともに、令和6年度まで実施する「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」における取組成果を、好事例集として作成・公表し、業界内に波及していきま</p>

要望事項	東京都の対応
<p>② 休憩等のための駐停車スペース等の整備 効率的な時間管理を進めるには、ドライバーの休憩や食事をとる場所、トイレ等の確保が重要であります。引き続き、駐停車スペースを含む休憩等の場所確保や公衆トイレ等の整備を促進していただきたい。</p> <p>③ 多様な人材が就労できるような労働力対策 現在の就労環境の中で、我々運送事業者だけでは、深刻なドライバーの担い手不足を改善することは困難であります。今まで以上に、多様な人材の確保が急務であります。当協会においても、ハローワーク等と連携して人材確保に積極的に取り組んでいるところでありますが、東京都においても人材確保に向け、これまで以上の支援をしていただきたい。</p> <p>特にトラック運送業界では、以前から女性の人材活用に取り組んできており、その一環として東京都にも支援していただき、ドライバーの運転免許取得を助成してきましたが、さらに、働く環境の整備に向けて、女性が働きやすい職場環境整備(子育て支援、休憩・睡眠施設、トイレ、更衣室、食事場所及び荷役作業設備等)の支援を実施し、女性の進出</p>	<p>す。</p> <p>さらに令和5年度最終補正にて計上する「業界別人材確保強化緊急支援事業」を、令和6年度も引き続き実施し、運輸等の業界団体が自主的に行う人材確保に資する取組を支援してまいります。</p> <p>また、中小企業における女性の活躍を推進するため、女性専用のトイレ、ロッカー、仮眠室などのハード整備に関する経費等、雇用環境の整備に対する助成を行っています。</p> <p>今後は、都内企業の働き方改革について、巡回相談や相談窓口の設置、知識やノウハウ等の提供、従業員サーベイに基づく課題への専門家派遣を実施するとともに、建設・運輸業等の事業者が「2024年問題」の対策を目的として行う、生産性向上などのために必要となる設備投資やデジタル化の取組に対する支援の充実を図ってまいります。</p> <p>令和7年度予算額 【躍進的な事業推進のための設備投資支援事業】 14,433,871 千円 【DX推進支援事業】2,617,149 千円（産業労働局）</p> <p>②効率的な物流を実現するため、それを阻害するボトルネック箇所を早期に解消し、効率的な輸送を支援するとともに、近隣自治体や国とも連携を図りながら、三環状道路をはじめ、街路網や臨港道路等の整備を推進し、首都圏での効率的な物流を支える道路ネットワークを構築することとしています。</p> <p>また、地域の特性やニーズに応じた荷さばき駐車施設の適正な台数や配置の検討などの取組を促進しています。</p> <p>引き続き、効率的な物流ネットワークの構築に取り組んでいきます。 （都市整備局）</p> <p>③人材確保の課題に沿った支援内容を業界団体の要望や状況に応じてカスタマイズして提供し中小企業を支援するほか、各業界特有の課題 解決に向けた自主的な取組に対し、費用の一部を補助する「業界別人材確保強化事業」を実施するとともに、「業界別人材確保オーダーメイド型支援事業」における取組成果を、好事例集として作成・公表し、業界内に波及していきます。「業界別人材確保強化事業」においては、喫緊の人手不足とされる介護、建設、運輸業界を特例として補助上限を引き上げることで、運輸等の業界団体が自主的に行う人材確保に資する取組を支援してまいります。</p> <p>また、都内企業の働き方改革について、相談窓口の設置、知識やノウハウ等の提供、従業員サーベイに基づく課題への専門家派遣を実施しております。</p> <p>さらに、中小企業における女性の活躍を推進する</p>

要望事項	東京都の対応
<p>を推進していただきたい。</p> <p>3 燃料価格高騰への支援</p> <p>令和2年に国が定めた標準的な運賃の下にトラック運送業界の経営改善が進められ、特に令和5年に国土交通省のトラックGメン及び公正取引委員会の様々な通知等により、荷主等の間で、運賃交渉がやっと進められつつあります。しかし、すぐには、その効果が表れておりません。</p> <p>一方、諸物価が上昇するとともに、円安に伴うエネルギーコストの上昇の勢いは衰えを見せておりません。とりわけ、我々トラック運送業にとって、昨年に引き続き、高い燃料価格が経営に大きな影響を与えております。</p> <p>このため、トラック運送業の継続のため、国等の状況を踏まえつつ、何らかの燃料支援対策を実施していただきたい。</p>	<p>ため、女性専用のトイレ、ロッカー、仮眠室などのハード整備に関する経費等、雇用環境の整備に対する支援を進めてまいります。</p> <p>令和7年度予算額 【業界別人材確保強化事業】1,156,706 千円 【働く女性応援事業】21,567 千円 【働き方改革パワーアップ応援事業】 394,560 千円 (産業労働局)</p> <p>3</p> <p>令和6年第3回定例都議会において、営業用貨物、営業用軽貨物、路線定期運行バス及びタクシーを対象とした東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業についての令和6年度補正予算が可決されました。</p> <p>年度内に交付決定を行う予定にしております。</p> <p>また、令和7年第1回定例都議会において、営業用貨物、営業用軽貨物、路線定期運行バス、貸切バス及びタクシーを対象とした東京都運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業についての令和6年度最終補正予算を計上しており、来年度、申請受付を開始する予定です。 (都市整備局)</p> <p>ウクライナ情勢の長期化等により、原油価格高騰等の影響を受けている都内中小企業等を対象に、令和4年3月より経営や省エネの専門家を派遣し、固定費やエネルギーコストを減らして経営安定化を図る取組などについてアドバイスをを行い、その実現に必要な経費の一部を助成してきました。</p> <p>令和6年度からは、「新たな事業環境に即応した経営展開サポート事業」により、原材料価格の高騰など、企業経営を取り巻く環境が厳しい中、創意工夫により既存事業を深化・発展する中小企業の取組について、助成金と専門家のアドバイスにより支援を行っています。令和7年度からは、小規模事業者向けの新たなメニューを用意するなど支援内容の拡充を図ってまいります。</p> <p>今後とも、中小企業の経営安定化に向けた取組に対する支援を実施してまいります。</p> <p>令和7年度予算額 【原油価格高騰等対策支援事業】12,036 千円 【製造現場における原油価格高騰等緊急対策事業】1,700 千円 【原油価格高騰等に伴う経営基盤安定化緊急対策事業】4,511 千円 【新たな事業環境に即応した経営展開サポート事業】8,980,683 千円 (産業労働局)</p>

要望事項	東京都の対応
<p>4 環境に関する取組みへの支援</p> <p>① ゼロエミッション・ビークル(ZEV)トラックの普及促進</p> <p>現在、東京都では、燃料電池トラックやEVトラック等のZEVトラックの導入に当たり、車両調達経費並びに充電設備の設置及び燃料費について運送事業者向けの助成制度を設け、普及促進を図っていただいているところであります。</p> <p>当協会でも燃料電池トラック等の普及に注目しているところでありますが、車両導入経費や燃料費の実質負担がディーゼルトラックと比して割高であることに加え、水素ステーション等の所在地や利用時間の制約などにより、中小運送事業者においては、新しいトラックの導入が進まない状況にあります。</p> <p>については、補助対象となる経費の範囲や補助単価・上限額をさらに見直していただき、我々中小運送事業者が燃料電池トラック等を導入しやすくなるようお取り計らい願いたい。</p> <p>また、都内に偏りなく公共用の水素ステーション、電気の充電設備を増設することはトラック導入に不可欠であり、また、利用時間の拡大も推進していただきたい。</p> <p>② 東京都貨物輸送評価制度の拡充</p> <p>東京都は、CO2排出削減を支援する仕組みとして、エコドライブ等の日常的な努力を実走行燃費で評価する貨物輸送評価制度を平成 24 年度から実施しております。全国的には、画期的に都が進めている環境対策として高い評価を得ております。</p> <p>東京都貨物輸送評価制度は、東京都トラック協会の事業でもあるグリーン・エコプロジェクトなどの環境に配慮した取組みを強く後押しするものであり、来年度以降も引き続き実施していただきたい。</p> <p>また、東京都貨物輸送評価制度の評価取得促進に向け、評価取得事業者に対する助成や荷主事業者等への啓発を行うとともに、評価取得のメリットを強化するため、環境に対するインセンティブだ</p>	<p>4</p> <p>①都は、走行時にCO2を出さないゼロエミッションビークル(ZEV)の普及促進に向けて取り組んでおります。</p> <p>燃料電池トラックについては、導入に対する支援や、水素と軽油の燃料費差の補助を実施しております。令和7年度は、燃料電池車両等を一定台数以上導入する計画のある事業者や自らの営業所等に水素ステーションを整備・誘致して商用の目的で運用する事業者に対して、導入費補助の上乗せを予定しております。</p> <p>EVトラックについては、同等クラスのディーゼル車との差額の補助を行っており、公共用充電設備や充放電設備を導入した場合、車両購入補助の上乗せを実施しております。令和7年度は、補助上限額の拡充を予定しております。</p> <p>また、集合住宅、事務所・工場等及び商業施設・宿泊施設等への自動車充電設備の導入補助を実施しております。</p> <p>さらに、水素ステーションを整備・運営する際の費用等については、支援を継続してまいります。多くの水素を必要とする商用モビリティの普及に向け、水素供給能力を高めるため、既存の水素ステーションに対する増設・改修等の支援を継続して実施してまいります。</p> <p>今後とも、ZEVトラックの普及に向けて必要な支援を図ってまいります。</p> <p>令和7年度予算額 【燃料電池等トラック実装支援事業】5,658,645 千円 【EVバス・EVトラック導入促進事業】17,184,481 千円 【充電設備普及促進事業】524,280 千円 【水素ステーション設備等導入促進事業】 356,915 千円 (産業労働局)</p> <p>②都は、運送事業者によるエコドライブ等の積極的な取組を促すため、グリーン・エコプロジェクトで蓄積されたデータを基にCO2削減の取組を実走行燃費で評価する貨物輸送評価制度を平成24年度から開始し、その普及に努めています。具体的には、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーにおいて制度の普及を図るとともに、平成30年度から、物流関係者を対象とした国際物流総合展へ出展し、制度の周知を図っています。</p> <p>また、これまでに民間事業者や自治体等延べ210を超える荷主団体に対して、評価取得事業者を優先して選択するように働きかけているほか、都の物品等の調達において、評価取得事業者の利用を推奨しています。</p>

要望事項	東京都の対応
<p>けでなく、さらなるインセンティブの範囲を拡充していただきたい。</p> <p>5 道路整備の促進</p> <p>運送事業者にとって、渋滞による運送時間の長時間化は大きな課題であります。特に、高速道路における長時間の渋滞は、運送事業者にとっては、経営上にも、運営上にも死活問題につながります。そこで、</p> <p>① 首都圏3環状道路の整備促進</p> <p>都内の高速道路の円滑な利用、渋滞の解消を図るためには、外環道をはじめ首都圏3環状道路の全線開通は、必要不可欠な対策の一つであり、早期開通に向け整備を促進するよう適切に対応していただきたい。</p>	<p>さらに、より多くの事業者が参加しやすい仕組みとなるよう、令和4年度にはベンチマークの更新や車両区分を増やすなど評価方法を一部改定したほか、10年連続評価取得事業者の表彰を新たに設ける等、評価取得事業者の拡大策を講じており、令和6年度の取得者数は410社となりました。</p> <p>一方、令和6年度からは運行管理者に対して輸送効率を重視した配送計画が作成できるよう研修会を実施するなど、貨物輸送の効率化に向けた検討に取り組んでいます。</p> <p>今後も、荷主団体への働きかけや、運送事業者や荷主団体等を対象としたセミナーの開催を継続して行うなど本制度の更なる普及拡大を図ってまいります。</p> <p>令和7年度予算額 貨物運送事業者の燃費管理の推進 330,074千円 貨物輸送評価制度の普及促進 7,069千円 貨物輸送の効率化の推進 10,710千円（環境局）</p> <p>都は、運輸・物流分野における脱炭素化の促進を図るため、荷主である中小企業等が東京都都貨物輸送評価制度における「三ツ星」評価、グリーン経営認証制度、ISO14001の認証を取得した運輸事業者を利用する場合の運送費の支援を実施しております。</p> <p>今後とも、脱炭素化の促進を図るため、必要な支援を行ってまいります。</p> <p>令和7年度予算額 【運輸・物流分野における脱炭素化支援事業】 161,780千円（産業労働局）</p> <p>5</p> <p>①首都高速中央環状線、東京外かく環状道路、首都圏中央連絡自動車道からなる首都圏三環状道路は、交通渋滞の解消のみならず、都市機能の向上や都市環境の改善を図るため、早期整備が不可欠です。</p> <p>首都高速中央環状線については、中央環状品川線(3号渋谷線～湾岸線)が平成27年3月に開通し、首都圏三環状道路として最初のリングが完成しました。これにより、羽田空港へのアクセスが大幅に改善されるなど効果が発現されております。</p> <p>外環(関越道～東名高速)については、国と東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社が事業主体として事業を行っており、東名・大泉側本線シールドトンネル及びJCT・ICからのランプ(連絡路)のシールドトンネルの整備が進められています。</p> <p>都は、国など事業者に対し、工事の安全を最優先</p>

要望事項	東京都の対応
<p>② 安全安心な道路整備計画の推進</p> <p>安全対策や道路の有効活用を図るためには、トラック輸送等の物流に対応した道路整備計画を推進していくことが重要であります。輸送効率化に対応したトラックの大型化には、道路インフラの高規格化等による整備・拡幅が必要となることから、計画段階において想定した道路整備を進めていただきたい。</p> <p>また、震災等災害対策としても道路整備は有効であることから、災害時に清掃車、宅配トラック等がスムーズに作業を行えるよう、住宅地等の狭路を計画的に拡幅していただきたい。</p>	<p>に、コスト縮減を図りながら、早期に開通することを求めるとともに、受託している青梅街道インターチェンジの用地取得を推進するなど、積極的に支援しております。</p> <p>圏央道については、平成 26 年6月に都内区間約 24.6kmが全線開通しました。平成 29 年2月までに東名高速から東関東道までの6つの高速道路が圏央道で結ばれました。都は、関係縣市と連携し、圏央道の早期全線完成と暫定2車線区間の4車線化について、国など事業者働きかけております。</p> <p>今後とも、首都圏三環状道路の早期完成と必要な財源の確保を、引き続き国及び事業者に強く働きかけてまいります。 (建設局)</p> <p>②トラックの大型化に係る基準の見直しなどがあった場合には、社会・経済情勢の影響や都市計画道路ネットワークなどを勘案しつつ、都市計画道路の計画段階において適切に対応していきます。</p> <p>住宅地等の狭路については、延焼遮断帯を形成する都市計画道路等の整備に加え、整備地域内の延焼遮断帯に囲まれた市街地において、緊急車両の通行や円滑な消火・救援活動が行える幅員6m以上の防災生活道路や、円滑な避難に有効な幅員4m以上6m未満の防災生活道路を対象に、整備費を助成するなど地元自治体が行う拡幅整備を促進しています。</p> <p>令和7年度予算額 防災生活道路等整備促進事業 302,220 千円 (都市整備局)</p> <p>1) 都では、現在、交差点における交通渋滞の緩和に向けて、「交差点すいすいプラン」により、交差点改良を進めております。今後とも地元区市町の協力を得ながら事業を推進してまいります。</p> <p>2) 都道の橋梁やトンネルなどの道路施設については、日常的な巡回点検に加え、定期点検により状況を的確に把握し、必要な補修等の対策を行うなど、予防保全型管理を推進することで道路ネットワークの寸断や重大な事故を未然に防いでいます。</p> <p>現在、インフラ維持管理の効率化・高度化に向け、点検における新技術の導入など、ICTの活用を検討しております。</p> <p>今後とも、道路管理の効率化・高度化に取り組んでまいります。</p> <p>3) 都では、「都市防災機能の強化」等を図るため、都道府県初の「東京都無電柱化推進条例(平成 29 年6月)」を制定するとともに、第一次緊急輸送道路や主要駅周辺等で無電柱化を計画的に推進しております。</p>

要望事項	東京都の対応
<p>6 高速道路の料金対策</p> <p>① 利用促進に向けた営業車用料金体系の創設</p> <p>政府が発表した「物流革新に向けた政策パッケージ」では、具体的な施策の一つとして「労働生産性向上に向けた利用しやすい高速道路料金の実現」が位置付けられており、また、国の「物流の適正化・生産性向上に向けたガイドライン」でも、「高速道路の積極的な利用」が運送事業者の取り組むべき事項とされております。</p> <p>そこで、緑ナンバートラックの高速道路料金については、物流が都民生活や経済を支える重要な社会インフラであることを考慮し、首都高速道路を中心として、昼間の活用を視野に入れた料金水準の抜本的な見直しを行い、現行料金の割引となる新たな制度を創設し、高速道路の利用促進を図って</p>	<p>地震や台風への備えを一段と高めるため、更なる無電柱化の推進を目指し、年間整備規模の倍増による都道のスピードアップ、区市町村道への支援強化など、7つの戦略を掲げた「無電柱化加速化戦略」を踏まえ、令和3年6月、条例等に基づく「東京都無電柱化計画」を改定しました。この中で、2040年代に向けた無電柱化の基本的な方針や目標を定めるとともに、今後5か年の整備計画を示しております。</p> <p>また、令和4年1月には、島しょ地域の更なる無電柱化の推進に向けて、2030年代までに整備する都道や港・空港の具体的な箇所などを示した「東京都島しょ地域無電柱化整備計画」を策定しました。さらに、令和4年9月には、「電柱のない島」の実現に向け、先行整備する島として選定した利島及び御蔵島を対象とし、整備計画などを示した「利島・御蔵島無電柱化整備計画～電柱のない島に向けて～」を策定しました。</p> <p>今後は、これらの計画に基づき、都内全域で無電柱化を推進してまいります。</p> <p>4)道路は交通・物流機能の強化を図る上で、極めて重要な都市基盤です。</p> <p>これまで、区部の放射、環状、多摩の南北、東西の骨格幹線道路のミッシングリンクの整備等を重点的に推進してまいりました。</p> <p>今後も、「第四次事業化計画」に基づき、骨格幹線道路や、地域幹線道路の拡幅整備等により、道路ネットワークの形成に取り組んでまいります。</p> <p>令和7年度予算額</p> <p>1) 2,664 百万円</p> <p>2) 1,662 百万円</p> <p>3) 40,582 百万円</p> <p>4) 131,450 百万円 (建設局)</p> <p>6</p> <p>①都は、かねてより首都高速を含む首都圏の高速道路料金について、交通や環境面などの影響を十分に検証し、環状道路の利用促進や、利用者の負担軽減などを考慮して、一体的で利用しやすい料金施策を国策として実施することや物流の効率化などを実現するため、高速道路利用を促し、大型貨物車等の負担軽減にも考慮した料金体系を検討するよう国に求めてきました。</p> <p>平成28年4月から首都圏の高速道路において新たな料金体系が導入され、料金体系の整理・統一及び起終点を基本とした継ぎ目のない料金の実現が図られました。</p> <p>令和4年4月には、首都高速における料金体系の更なる整理・統一と、外環千葉区間への迂回を促進</p>

要望事項	東京都の対応
<p>いただきたい。</p> <p>② 料金割引制度の拡充 緑ナンバートラックに対する新たな割引制度ができるまでの間、現行の料金割引制度の充実を図っていただきたい。</p> <p>特に、ETCコーポレートカード利用事業者の大口・多頻度割引については、実質割引率の最大が5割に達していない現状を考慮して、車両単位割引を一定額以上利用した場合に実質割引率が最大5割になるよう見直していただきたい。</p> <p>また、大口・多頻度割引における契約単位割引の適用に当たっては、月間利用額の条件を満たさずに割引が適用されない場合があることから、できるだけ多くの運送事業者が割引の効果を享受できるよう、契約単位割引の適用条件を段階的に緩和していただきたい。</p> <p>さらに、首都高速道路の割引制度については、NEXCO3社と同一の一貫した割引制度とし、利用しやすい高速道路ネットワークを実現していただきたい。</p> <p>③ ターミナルチャージの整理 現在、首都高速道路からNEXCOの道路に続けて通行する場合など、道路会社をまたぐ連続利用の際に、道路会社ごとにターミナルチャージとして150円が付加されております。首都圏高速道路利用のシームレス化の観点から、複数回発生するターミナルチャージの発生回数を1回に削減していただきたい。</p> <p>7 車庫の確保・維持への支援 トラック運送事業者が、都内での事業活動を円滑に行い、東京の物流機能を維持するとともに、災害危機などの首都防衛に対する都及び区市町村におけるトラック協会への役割と期待が大きくなっている中、給</p>	<p>する料金改定が行われるなど、「首都圏料金の賢い3原則」に沿って、一体的で利用しやすい料金体系の実現に向けた取組が進められています。</p> <p>なお、平成26年4月より導入されている高速道路の料金水準の期限については、令和16年3月末まで継続されることとなりました。（都市整備局）</p> <p>② 都は、かねてより首都高速を含む首都圏の高速道路料金について、交通や環境面などの影響を十分に検証し、環状道路の利用促進や、利用者の負担軽減などを考慮して、一体的で利用しやすい料金施策を国策として実施することや物流の効率化などを実現するため、高速道路利用を促し、大型貨物車等の負担軽減にも考慮した料金体系を検討するよう国に求めてきました。</p> <p>平成28年4月から首都圏の高速道路において新たな料金体系が導入され、料金体系の整理・統一及び起終点を基本とした継ぎ目のない料金の実現が図られました。</p> <p>令和4年4月には、首都高速における料金体系の更なる整理・統一と、外環千葉区間への迂回を促進する料金改定が行われるなど、「首都圏料金の賢い3原則」に沿って、一体的で利用しやすい料金体系の実現に向けた取組が進められています。</p> <p>物流や運輸等の事業者に対して適用される大口・多頻度割引については、首都高速において、令和4年4月から最大割引率が45%に拡充され、令和8年3月まで継続されることとなっています。</p> <p>また、NEXCO路線では、ETC2.0搭載の事業用車両については令和8年3月末まで継続されることとなりました。</p> <p>令和7年度予算額 高速道路の料金体系に関する調査 40,000千円 （都市整備局）</p> <p>③ 都は、ターミナルチャージの重複徴収について、様々な機会をとらえて国に提案しているとともに、首都圏の高速道路において、物流事業者等が活動しやすい環境整備に配慮しながら、より一体的で利用しやすい料金体系が実現されるよう、国や高速道路会社に求めていきます。（都市整備局）</p> <p>7 都市づくりの観点から、道路ネットワークの形成や連続立体交差事業などを推進し、物流の更なる円滑化をしっかりと図ることにより、安定的で効率的な物流の確保、ひいては物流事業者の生産性の向上</p>

要望事項	東京都の対応
<p>油所の確保のほか、都内に活動の本拠を置くトラックの車庫確保が必要不可欠であります。しかしながら、東京の再開発等による周辺環境の変化や地価の著しい上昇に伴い、都心部を中心として、車庫用地の確保が困難となるとともに車庫代の負担増が経営を圧迫し、車庫を維持することが困難となっております。</p> <p>ついては、都心部を中心として災害時に活用できるトラックを確保するため、車庫用地の確保や車庫代の負担軽減に向けた支援を実施していただきたい。</p> <p>8 駐車規制の緩和</p> <p>① 無償提供される貨物車駐車スペースの拡充</p> <p>東京都では、「東京物流ビズ」の中で、物流効率化のプロジェクトを展開し、この取組みの一環として、主に都内外縁部に荷さばきを目的とした貨物車駐車スペースの無償提供を本年7月から開始しました。</p> <p>一方、都心部においては、路上駐車車両により集配業務が阻害され、荷さばきスペースなどの駐車場所が依然として不足している状況にあります。そこで、都心部を中心に無償提供の貨物車駐車スペースを拡充していただきたい。</p> <p>② 駐車規制の見直し</p> <p>貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、平成30年2月の警察庁の通達後、東京都トラック協会からの要望等により見直しが行われましたが、特に、都心部における見直しが十分とは言えない状況にあります。昨年2月にも警察庁は、駐車規制の見直しに向けた継続的な取組の推進について、通達を発出しました。この通達を踏まえ、円滑に集配業務を行えるように、真に必要な場所における駐車規制の見直しを引き続き強力で推進していただきたい。</p> <p>なお、都心部では、自転車や電動キックボードの車道走行に係る対応に伴い、パーキングメーターが撤去され、集配業務に支障が生じかねない事例が散見しております。ついては、引き続き、パーキングメーターの設置箇所の維持拡充について特段のご配慮をしていただきたい。</p>	<p>につなげてまいります。(都市整備局)</p> <p>8</p> <p>①荷さばきを目的とした貨物車駐車スペースについては、需要等の地域特性を勘案し、適切に整備すべきものと考えています。</p> <p>都は、コインパーキング(時間貸駐車場)など既存の民間駐車場において、貨物車の荷さばきスペースを確保する取組を行っています。</p> <p>さらに、物流の2024年問題に対する物流効率化に向け、今年度から荷さばきを目的とした貨物車駐車スペースの無償提供を行っており、今後の設置箇所については、利用状況等を踏まえながら検討していきます。</p> <p>令和7年度予算額 貨物車駐車スペース提供事業 57,000千円 (都市整備局)</p> <p>②都心部における貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、集合住宅の付近や中低層の小規模ビル等が密集する市街地等、貨物集配中の車両に係る駐車需要が高い場所について、駐車規制の緩和を進めております。</p> <p>貨物車用のパーキングメーターなどの整備拡充に努めるとともに、駐車場法に定める駐車場整備地区の協議会等において、共同荷捌き場の設置について働き掛けを行い、引き続き、道路環境や交通実態、駐車需要等を総合的に判断し、荷捌きスペースの確保に努めてまいります。(警視庁)</p>

環境対策窓口受付状況等一覧

1. 月別窓口受付状況

年 月	環境対策 窓口 対応件数	東ト協補助申請受付件数						
		環境性能 優良トラッ ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト	
			EMS用機器	DR用機器	アイリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	環境性能優良車
令和6年 4月	13件	-	-	-	-	-	-	-
5月	58件	0台	-	-	-	-	-	-
6月	0件	0台	0台	0台	0台	0台	-	-
7月	1件	15台	0台	0台	0台	0台	0社	0社
8月	0件	0台	0台	0台	0台	0台	0社	0社
9月	1件	0台	0台	0台	0台	0台	0社	0社
10月	3件	0台	0台	0台	0台	2台	0社	0社
11月	4件	0台	0台	0台	0台	2台	0社	1社
12月	2件	0台	0台	0台	1台	0台	0社	1社
令和7年 1月	3件	0台	0台	0台	0台	3台	0社	2社
2月	15件	-	3台	11台	0台	7台	1社	1社
3月	5件	-	-	-	-	-	0社	1社
総 計	105件	15台	3台	11台	1台	14台	1社	6社

2. 申請受付・実績数

申請方法	合 計	環境性能 優良トラッ ク	省エネ対策用機器				グリーン・エコプロジェクト	
			EMS用機器	DR用機器	アイリングストップ 支援機器	環境タイヤ (リトレッドタイヤ)	グリーン経営認証	環境性能優良車
窓口	39件	3件	3件	11件	1件	14件	1件	6件
郵送	508件	15件	81件	266件	10件	68件	14件	54件
総 計	547件	18件	84件	277件	11件	82件	15件	60件

補助内容	環境性能優良トラック			令和5年度新規新車登録 燃料電池トラック(臨時取扱)
	CNGトラック	ハイブリッドトラック	電気トラック	
申請数	0台 (0社)	33台 (8社)	19台 (2社)	12台 (6社)
実績数	0台 (0社)	30台 (7社)	19台 (2社)	12台 (6社)

補助内容	省エネ対策用機器			
	EMS用機器	DR用機器	アイリングストップ支援機器	環境タイヤ(リトレッドタイヤ)
実績数	84台 (15社)	277台 (44社)	11台 (5社)	82台 362本 (52社)

補助内容	グリーン・エコプロジェクト	
	グリーン経営認証	環境性能優良車
実績数	15件 (15社)	122台 (56社)

3. その他

「東京都貨物輸送評価制度」申請受付

受付件数	410件	(窓口)	77件	受付実施期間: 4月17日~5月25日
		(郵送)	207件	
		(メール)	126件	受付実施期間: 4月15日~5月22日

(令和6年3月31日現在)

第 2 4 期物流経営士課程（後期）時間割表

NO.	月 日	時 間	科 目	講 師
1	4月10日 (水)	13:30~17:45	財務会計	林忠史 (有)マスエージェント代表取締役
2	4月17日 (水)	13:30~15:45	交通行政と物流	別部鎮雄 交通問題研究所主宰
3	〃	15:45~17:45	特別講義	山本衣奈子 E-ComWorks(株)代表取締役
4	4月24日 (水)	13:30~15:30	顧客管理	中田信哉 神奈川大学名誉教授
5	〃	15:45~17:45	グループ討議	〃
6	5月8日 (水)	13:30~17:45	資金管理	林忠史 (有)マスエージェント 代表取締役
7	5月18日 (土)	13:00~17:30	自社計画の策定（課題別研究）	中田信哉 神奈川大学名誉教授 大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役 中村香織 ハラスメント防止コンサルタント
8	〃	19:00~21:00	(グループ討議)	〃
9	5月19日 (日)	8:00~10:00	(グループ討議)	〃
10	〃	10:00~12:00	(グループ別発表)	〃
11	5月29日 (水)	13:30~17:45	労務管理	小林弘和 社会保険労務士
12	6月12日 (水)	9:00~17:00	企業見学	
13	6月19日 (水)	13:30~17:45	労働関係法令	瀧澤学 社会保険労務士
14	6月26日 (水)	13:30~17:45	政策パッケージ	大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役
15	7月3日 (水)	13:30~15:30	資格認定試験	
16	7月17日 (水)	9:00~18:00	自社計画の発表と講評	中田信哉 神奈川大学名誉教授 湯浅和夫 (株)湯浅コンサルティング代表取締役 大島弘明 (株)NX総合研究所常務取締役
17	9月11日 (水)	16:00~16:40	修了式	

第 2 5 期物流経営士課程（前期）時間割表

	月 日	時 間	科 目	講 師
	11月13日 (水)	14:00~14:50	開講式	
1	〃	15:00~16:00	開講記念講演	大島弘明 流通経済大学教授
2	11月20日 (水)	13:30~17:45	市場戦略	菅田勝 (株)ロジスティクス革新パートナーズ代表取締役
3	11月30日 (土)	12:30~14:30	物流業論	山田健 山田経営コンサルティング事務所代表
4	〃	14:45~16:45	物流政策と法令	星野治彦 (公社)全日本トラック協会
5	〃	18:00~21:00	グループ討議	中田信哉 神奈川大学名誉教授
6	12月1日 (日)	8:00~10:00	グループ討議	中田信哉 神奈川大学名誉教授
7	〃	10:00~12:00	本講座の狙い・企業研究	中田信哉 神奈川大学名誉教授
8	12月11日 (水)	13:30~15:30	特別講義	清水真人 大東文化大学准教授
9	〃	15:45~17:45	マテリアルと物流進化	菊田一郎 L-Tech Lab代表
10	12月18日 (水)	13:30~17:45	安全管理	中村香織 キャリアコンサルタント
11	1月15日 (水)	13:30~15:30	特別講義	藤田正美
12	1月15日 (水)	15:45~17:45	物流新技術	菊田一郎 L-Tech Lab代表
13	1月22日 (水)	13:30~17:45	物流DXの現状と将来	秋葉淳一 (株)フレームワークス会長
14	1月29日 (水)	13:30~17:45	物流の現状と将来	大島弘明 流通経済大学教授
15	2月5日 (水)	13:30~17:45	ロジスティクス技法	内田明美子 (株)湯浅コンサルティング コンサルタント
16	2月12日 (水)	13:30~15:30	特別講義	伊津野範博 熊本学園大学教授
17	〃	15:45~17:45	特別講義	森みや子
18	2月19日 (水)	13:30~15:30	労働問題	芝田稔子 (株)湯浅コンサルティングコンサルタント
19	〃	15:45~17:45	グループ討議	〃
20	2月26日 (水)	13:30~15:30	特別講義	ビジネスコンサルタント
21	〃	15:45~17:45	情報ネットワーク	
22	3月5日 (水)	13:30~17:45	原価計算	森高弘純 近代経営システム研究所代表
23	3月12日 (水)	13:30~17:45	財務会計	林忠史 (有)マスメージェント代表取締役
24	3月19日 (水)	13:30~15:30	交通行政と物流	別部鎮雄 交通問題研究所主宰
25	〃	15:45~17:45	特別講義	中村香織 キャリアコンサルタント

[付属資料 1 2 - 1]

適正化事業指導員業務実績月別統計表（令和6年度）

I 巡回指導業務

① 指導事業所数

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計
通	常	94	110	204	84	288	57	345	105	450	103	553	115	668	108	776	60	836	108	944	104	1,048	95	1,143	
特 別	新規許可事業者	0	2	2	1	3	4	7	1	8	0	8	3	11	0	11	10	21	1	22	2	24	0	24	
	フォローアップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	特別巡回(労基)	1	1	2	1	3	2	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	1	6	0	6	
	その他	0	33	33	3	36	0	36	0	36	0	36	0	36	71	107	33	140	0	140	32	172	4	176	
計		95	146	241	89	330	63	393	106	499	103	602	118	720	179	899	103	1,002	109	1,111	139	1,250	99	1,349	

実施区分欄中

- 通 常 ~ 事業所を個別に巡回指導した数
- 新規許可事業者 ~ 新規許可事業者を個別に巡回指導した数
- フォローアップ ~ 行政が実施した監査後の改善状況を確認した数
- 特別巡回(労基) ~ 労働基準監督署から支局への通報により実施した特別巡回の数
- その他 ~ 5両未満の事業者を対象に集合指導した数

② 指導等件数 別紙1

II パトロール指導業務

① 延指導車両数（単位:両）

実施区分	月別 計別	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計								
運転マナーと遵法		35	40	75	38	113	35	148	29	177	23	200	32	232	27	259	22	281	28	309	28	337	23	360	
車両整備		8	3	11	2	13	3	16	3	19	0	19	1	20	1	21	2	23	1	24	0	24	4	28	
積荷関係		1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	
その他		138	140	278	160	438	145	583	133	716	153	869	157	1,026	137	1,163	133	1,296	129	1,425	150	1,575	149	1,724	
計		182	183	365	200	565	183	748	165	913	176	1,089	190	1,279	165	1,444	157	1,601	158	1,759	178	1,937	176	2,113	

② 調査指導件数 別紙2

〔付属資料12-2〕

巡回指導項目別集計表（令和6年度）

別紙1

区分	I 事業計画等								II 帳票類の整備報告					III 運行管理等										IV 車両管理等				V 労基法等				VI 法定福利費	VII 安マネ	指導件数						
	1. 事務所及び営業所の名称位置	2. 営業所の車両の種別及び数	3. 車庫の位置及び収容能力	4. 休憩睡眠施設の位置・収容能力	5. 休憩睡眠施設の使用管理	6. 届出事項	7. 自家用自動車の営業類似行為	8. 名義貸し事業の貸渡し等	1. 事故記録の記録及び保存	2. 自動車事故報告書の提出	3. 運転者台帳の記入、保存	4. 車両台帳の整備、記入	5. 事業報告・事業実績報告書の提出	1. 運行管理規程の制定	2. 運行管理者の選任・届出	3. 運行管理者の研修	4. 必要な員数の運転者確保	5. 過労防止の勤務乗務時間	6. 過積載運送	7. 点呼の実施及び記録保存	8. 乗務記録の作成保存	9. 運行記録計の記録及び保存	10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存	11. 安全確保に必要な指導監督	12. 特定の乗務員に対する特別指導	13. 特定の乗務員に対する適性診断	1. 整備管理規程の制定	2. 整備管理者の選任・届出	3. 整備管理者の研修	4. 日常点検の適正	5. 定期点検整備記録簿等の保存	1. 就業規則の制定及び届出	2. 3 6協定の締結及び届出		3. 労働時間・休日労働	4. 健康診断の適正	1. 労災保険・雇用保険	2. 健康保険・厚生年金	1. 運輸安全マネジメントの実施	
年月	事業者数																											指												
令和5年4月	95	7	4	25	6	3	2	0	0	1	0	3	2	12	16	7	21	0	7	0	17	1	7	1	25	20	15	16	8	31	4	36	8	11	0	30	7	17	40	410
5月	146	4	11	17	2	0	0	0	0	1	0	10	5	22	14	6	18	0	11	0	29	4	11	2	33	33	31	11	4	37	8	56	11	13	0	48	21	31	38	542
6月	89	3	5	10	4	1	0	0	0	0	0	0	2	8	0	4	8	0	6	0	13	2	7	2	14	13	10	2	3	14	0	24	1	4	0	12	10	13	3	198
7月	63	1	3	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3	4	0	1	0	9	2	4	0	6	9	3	0	2	12	1	16	0	0	0	5	3	4	2	100
8月	106	4	6	10	5	0	0	0	0	1	0	2	1	5	0	1	6	0	6	0	5	2	5	0	8	9	7	0	1	16	1	16	0	0	0	9	2	3	3	134
9月	103	3	7	5	2	0	2	0	0	0	0	2	1	6	2	3	3	0	7	0	8	0	7	1	15	14	12	2	5	11	2	32	7	3	0	18	5	9	9	203
10月	118	3	13	13	3	0	4	0	0	0	0	5	0	19	7	7	1	0	17	0	14	1	12	0	19	28	18	9	4	12	6	34	9	7	0	18	11	15	15	324
11月	179	7	14	18	4	1	1	0	0	1	0	14	9	37	16	2	10	1	9	0	31	3	12	1	40	43	32	10	1	25	3	82	15	6	0	42	26	36	26	578
12月	103	2	9	12	1	0	1	0	0	1	0	8	4	12	13	3	10	0	14	0	19	4	8	1	22	29	21	4	2	12	6	40	2	4	0	24	6	10	18	322
令和5年1月	109	5	8	25	3	0	2	0	0	0	0	2	2	8	5	3	18	0	6	0	15	0	10	2	20	36	28	4	3	23	4	35	16	9	0	35	9	21	18	375
2月	139	4	19	25	4	0	6	0	0	1	0	7	1	21	14	7	18	0	12	0	17	1	10	0	38	34	32	10	5	21	5	53	11	11	0	43	9	19	28	486
3月	99	1	5	18	2	0	0	0	0	1	0	5	4	9	8	9	15	0	9	0	15	1	6	1	32	26	26	8	5	19	4	44	9	5	0	31	17	29	17	381
計	1,349	44	104	184	36	5	19	0	0	7	0	58	31	162	95	55	132	1	105	0	192	21	99	11	272	294	235	76	43	233	44	468	89	73	0	315	126	207	217	4,053

〔付属資料12-3〕

パトロール指導件数（令和6年度）

別紙2

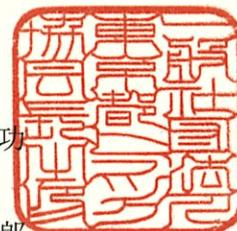
指 導 項 目 別	月別 区分 延出動日車数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
		月計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計									
		10	10	20	10	30	10	40	10	50	10	60	10	70	10	80	10	90	10	100	10	110	10	120			
運 転 マ ナー と 遵 法	急加速・急制動			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	Uターン禁止(不適・違反)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	車間距離(不適)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	追越・追抜(不適・違反)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	割込み			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	信号無視			0		0		0		0		0		0	1	1		1		1		1		1		1	
	一時停止(不適・違反)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	方向指示器(不適・操作不適・無操作)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	右折・左折(不適・違反)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	停車・駐車(不適・違反)		23	27	50	24	74	23	97	21	118	15	133	18	151	14	165	17	182	16	198	18	216	11	227		
	その他		12	13	25	14	39	12	51	8	59	8	67	14	81	12	93	5	98	12	110	10	120	12	132		
小 計		35	40	75	38	113	35	148	29	177	23	200	32	232	27	259	22	281	28	309	28	337	23	360			
車 両 整 備	前照燈右・左(不適・不点燈)					0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	補助前照燈右・左(不適・不点燈)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	車幅燈右・左(不点燈)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	速度表示燈1・2・3(不点燈)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	路肩燈(不適)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	後退燈右・左(不適・不点燈)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	制動燈右・左(不適・不点燈)		1	1	2		2	1	3	1	4		4		4	1	5		5		5		5		2	7	
	番号燈・尾燈右・左(不点燈)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		1	1
	車両番号標・ダンプ表示番号(要清掃)		6	1	7	2	9	1	10		10		10		10		10	2	12	1	13		13	1	14		
	煽り止め右・左(不良・不適)				0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
	警音器(不適)				0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0
タイヤ(空気圧不適・要修理・要交換)				0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
サイドガード・リヤガード(不適)				0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
その他		1	1	2		2	1	3	2	5		5	1	6		6		6		6		6		6		6	
小 計		8	3	11	2	13	3	16	3	19	0	19	1	20	1	21	2	23	1	24	0	24	4	28			
積 荷 関 係	積付(荷ぐずれ・過積・不安定・許可書・赤布燈火)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	シート・ロープ(不適・使用方法不適)		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1		1
小 計		1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	
健 康 管 理	健康管理(飲酒・要休憩分・要睡眠)			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	小 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ の 他	過剰装備			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
	車体表示(一般・限定)		138	140	278	160	438	145	583	133	716	153	869	157	1,026	137	1,163	133	1,296	129	1,425	150	1,575	149	1,724		
	車両整備不良			0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
小 計		138	140	278	160	438	145	583	133	716	153	869	157	1,026	137	1,163	133	1,296	129	1,425	150	1,575	149	1,724			
合 計		182	183	365	200	565	183	748	165	913	176	1,089	190	1,279	165	1,444	157	1,601	158	1,759	178	1,937	176	2,113			
現 場 指 導 件 数		26	27	53	23	76	20	96	21	117	15	132	20	152	17	169	20	189	16	205	17	222	14	236			
貨物自動車輸送秩序改善調査指導業務				0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	



東ト協業交第312号
令和7年3月21日

警視庁交通部長
日下真一 殿

一般社団法人 東京都トラック協会
会 長 水 野 功
物流政策委員会
委 員 長 三 村 偉 一 郎



貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しの推進に関する要望について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素はトラック運送業界に対しまして、格別なるご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、都民生活、産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、また、災害時における緊急支援物資輸送においても、その重要な使命を果たすべくトラック業界の総力を挙げて取り組んでおります。

一方、多様化する輸送ニーズの中で、機動的な集配・配達などの輸送サービスに努めており、都民生活に直結する物流の起点・終点となる「貨物の集荷・配達業務」を行う上で、駐車行為は必要不可欠です。そのような中、昨年4月から自動車運転者の時間外労働の上限が規制され、これにより、トラック運転者不足が更に深刻化し、今後輸送力不足で生活や経済活動に必要な物資や商品をこれまでのように運べなくなる事態が懸念されています。

物流業界における労働力不足が一層深刻化する中で、駐車スペースの確保そのものが困難な地域も多く、駐車場所を探すことは労働時間の延長を余儀なくされるとともに、運転者にとって心理的な悪影響やストレスを受ける等、輸送効率及び安全確保への影響は計り知れません。そのため、より効率的で確実な集荷・配達業務の実施が要求されています。

警視庁におかれましては、令和5年2月9日付け警察庁交通局長通達（警察庁丙規発第4号、丙交指発第3号）「貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しに向けた継続的な取組の推進について」を受けて、これまでに145箇所、貨物集配中の貨物車に限り駐車規制の見直し（貨物専用駐車場の設置）を実施していただきました。

この見直しにつきましては、直面するトラック業界の喫緊の課題の一つである駐車問題の改善に大きな効果が期待できるものと考えており、効率的かつ確実な集荷・配達業務に寄与するとともに、その対応に深く感謝しているところです。

本規制の見直しについて、当協会会員にアンケート調査を実施したところ、330件の回答がありました。その中で、5割超の事業者が貨物専用駐車スペースを活用しており、約9

割の事業者は新たに駐車スペースが増設された場合には活用したいとの回答結果を得たところでは、

しかしながら、現行の見直しだけでは広域な東京の集配エリアに対して、実施箇所数及び駐車枠数では未だ不足しており、6年中に2割超の事業者が駐車違反の取り締まりを受けていることから、更なる実施箇所数及び駐車枠数の拡充をはじめ、集配作業中の取り締まりを緩和して欲しいとの意見が寄せられています。

重要な社会インフラである物流が滞ることなく、安全安心にその機能を果たしていくためには、更なる実施箇所や駐車枠数の拡大が必要不可欠な状況にあります。

つきましては、道路交通の円滑化、安定化及び地域に密着した安全な輸送を確保しつつ、個々の交通実態等に応じた駐車規制の更なる見直しと、貨物集配中の駐車取り締まりの緩和にご理解をいただきたく、下記の通り要望申し上げますので、何卒ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直しについては、可能な限り早期に更なる駐車箇所数・駐車枠数等の拡充をお願いしたい。
特に、都心部の駅周辺や商業・繁華街地域に集配トラックが収容可能な駐車施設を拡充していただくようお願いしたい。
2. 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し実施場所には、集配車両以外の一般車両等が駐車することの無いよう、駐車指導・取り締まりの強化及び一般車両利用者への周知をお願いしたい。
3. 昨年4月から施行された罰則付き時間外労働の上限規制への対応、働き方改革推進による生産性向上、駐車場所探しによるドライバーの高ストレスから来る事故の懸念、インターネット通販や高齢化社会の進展に伴う宅配配送の増加などを踏まえ、一部の諸外国と同様に貨物自動車に限り路上駐車を解禁することや、貨物配達中の駐車に限り、取り締まり対象の駐車時間の緩和、貨物自動車を除外した駐車禁止規制又は貨物自動車を対象とした時間制限駐車区間規制を行う等、規制の見直しをお願いしたい。

以上

貨物集配中に係る駐車規制の見直し要望エリア一覧（警察署別）

（集配貨物車輛の駐車実態が多く、会員アンケートで要望の高いエリア）

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
1	赤坂	港区青山	
2	赤坂	港区赤坂	
3	赤坂	港区南青山	
4	赤坂	港区北青山	
5	赤羽	北区赤羽	
6	浅草	台東区雷門	
7	愛宕	港区海岸	
8	愛宕	港区西新橋	
9	愛宕	港区新橋	
10	愛宕	港区東新橋	
11	愛宕	港区芝大門	
12	愛宕	港区虎ノ門	
13	愛宕	港区浜松町	
14	麻布	港区六本木	
15	荒川	荒川区西日暮里	
16	荒川	荒川区町屋	
17	池上	大田区池上	
18	池袋	豊島区池袋	
19	池袋	豊島区西池袋	
20	池袋	豊島区東池袋	
21	池袋	豊島区南池袋	
22	板橋	板橋区大山	
23	板橋	板橋区弥生町	
24	上野	台東区東上野	
25	牛込	新宿区揚場町	
26	荻原	品川区戸越	
27	大井	品川区南大井	
28	大崎	品川区上大崎	
29	大崎	品川区西五反田	
30	王子	北区王子	
31	王子	北区上十条	
32	王子	北区十条仲原	
33	王子	北区中十条	
34	王子	北区十条台	
35	大塚	文京区音羽	
36	大塚	文京区小日向	
37	大塚	文京区関口	
38	大森	大田区大森北	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
39	大森	大田区大森西	
40	大森	大田区山王	
41	大崎	品川区上大崎	
42	大崎	品川区西五反田	
43	荻窪	杉並区上荻	
44	荻窪	杉並区西荻南	
45	尾久	荒川区東尾久	
46	蒲田	大田区西蒲田	
47	蒲田	大田区蒲田	
48	神田	千代田区神田神保町	
49	神田	千代田区神田錦町	
50	蔵前	台東区蔵前	
51	麴町	千代田区永田町	
52	麴町	千代田区一番町	
53	麴町	千代田区飯田橋	
54	駒込	文京区千駄木	
55	渋谷	渋谷区宇田川町	
56	渋谷	渋谷区神宮前	
57	渋谷	渋谷区桜丘町	
58	渋谷	渋谷区広尾	
59	渋谷	渋谷区東	
60	品川	品川区東品川	
61	石神井	練馬区石神井町	
62	城東	江東区亀戸	
63	新宿	新宿区歌舞伎町	
64	新宿	新宿区百人町	
65	新宿	新宿区西新宿	
66	巣鴨	豊島区南大塚	
67	杉並	杉並区阿佐谷	
68	杉並	杉並区高円寺	
69	杉並	杉並区高円寺北	
70	世田谷	世田谷区三軒茶屋	
71	世田谷	世田谷区池尻	
72	世田谷	世田谷区世田谷	
73	千住	足立区千住	
74	高井戸	杉並区下高井戸	
75	高輪	港区白金台	
76	高輪	港区高輪	
77	高輪	港区港南	
78	滝野川	北区東田端	
79	立川	立川市曙町	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
80	中央	中央区京橋	
81	中央	中央区八丁堀	
82	中央	中央区日本橋小舟町	
83	中央	中央区日本橋大伝馬町	
84	中央	中央区日本橋本町	
85	中央	中央区日本橋室町	
86	中央	中央区日本橋	
87	中央	中央区日本橋茅場町	
88	月島	中央区月島	
89	月島	中央区勝どき	
90	月島	中央区晴海	
91	月島	中央区豊海町	
92	築地	中央区銀座	
93	築地	中央区明石町	
94	築地	中央区新富	
95	田園調布	大田区北千束	
96	東京湾岸	江東区新木場	
97	東京湾岸	江東区有明	
98	東京湾岸	港区台場	
99	東京湾岸	大田区東海	
100	富坂	文京区後楽	
101	富坂	文京区白山	
102	富坂	文京区春日	
103	富坂	文京区小石川	
104	中野	中野区東中野	
105	中野	中野区中野	
106	西新井	足立区西新井栄町	
107	西新井	足立区鹿浜	
108	練馬	練馬区練馬	
109	練馬	練馬区小竹町	
110	野方	中野区鷺ノ宮	
111	碑文谷	目黒区自由ヶ丘	
112	深川	江東区木場	
113	深川	江東区冬木	
114	深川	江東区枝川	
115	深川	江東区豊洲	
116	深川	江東区塩浜	

番号	管轄署	エリア（所在地）名	備考
117	深川	江東区門前仲町	
118	深川	江東区富岡	
119	深川	江東区新大橋	
120	本所	墨田区横網	
121	本所	墨田区太平	
122	本所	墨田区石原	
123	本所	墨田区本所	
124	本所	墨田区向島	
125	本富士	文京区西片	
126	府中	府中市府中	
127	丸の内	千代田区有楽町	
128	丸の内	千代田区丸の内	
129	丸の内	千代田区大手町	
130	万世橋	千代田区神田練塀町	
131	万世橋	千代田区神田佐久間町	
132	万世橋	千代田区神田和泉町	
133	万世橋	千代田区外神田	
134	万世橋	千代田区岩本町	
135	万世橋	千代田区神田平河町	
136	町田	町田市原町田	
137	三鷹	三鷹市上連雀	
138	三鷹	三鷹市下連雀	
139	三鷹	三鷹市井の頭	
140	三田	港区三田	
141	三田	港区芝	
142	三田	港区芝浦	
143	南千住	荒川区南千住	
144	南千住	荒川区東日暮里	
145	向島	墨田区墨田	
146	向島	墨田区東向島	
147	向島	墨田区八広	
148	目黒	目黒区下目黒	
149	目黒	目黒区中目黒	
150	目黒	目黒区目黒	
151	目黒	目黒区祐天寺	
152	目黒	目黒区上目黒	
153	目白	豊島区要町	
154	目白	豊島区南長崎	
155	目白	豊島区長崎	
156	四谷	新宿区四谷	
157	代々木	渋谷区笹塚	